SONY

3-089-905-**02** (1)

ビデオカセットレコーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

VHS　Hi-Fi

SLV-NX35
SLV-NX15

G-CODE®

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

↓

安全のための注意事項を守る

3～5 ページの注意事項をよくお読みください。8 ページの「使用上のご注意」もあわせてお読みください。
この「安全のために」は、ビデオ機器全般の安全上の注意事項を記載しています。今回お買い上げの機器には当てはまらない内容も含まれています。

定期的に点検する

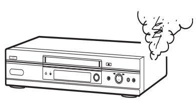
設置時や1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



➡

❶ 電源を切る

❷ 電源プラグをコンセントから抜く

❸ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなど人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災　感電
指のケガに注意

行為を禁止する記号

禁止　分解禁止
接触禁止　ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示　プラグをコンセントから抜く

⚠警告

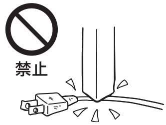


下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 製品と壁や棚との間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 移動させるときは、電源プラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。



➡ 万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

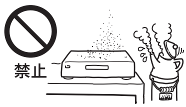
付属の電源コードやACパワーアダプター以外は使用しない

火災や感電の原因になります。



湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光のあたる場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。特に風呂場などでは絶対に使用しないでください。



内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。

➡ 万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



キャビネットを開けたり、分解や改造をしない

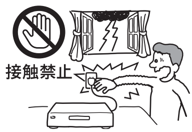
火災や感電、けがの原因となることがあります。

➡ 内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグに触れない

本機やアンテナ線、電源プラグなどに触れると感電の原因となります。



本機を日本国外で使わない

交流100Vの電源でお使いください。海外など、異なる電源電圧の地域で使用すると、火災・感電の原因となります。



BS-IF入力端子には専用のケーブル以外はつながない

BSチューナー内蔵の機器にあるBS-IF入力端子には、サテライト（BS）用同軸ケーブル以外のケーブルを絶対につながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないと、ショートして火災などの事故の原因となることがあります。



⚠注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない

感電の原因となることがあります。



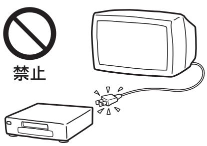
風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いて、通風孔をふさぐなど、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。



本体後面の電源コンセント（ACアウトレット）に消費電力の合計が表示を超える接続をしない

火災の原因となることがあります。



大音量で長時間つづけて聞かない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンで聞くときにご注意ください。

➡ 呼びかけられたら気がつくくらいの音量で聞きましょう。



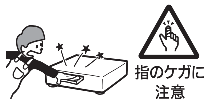
安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。



幼児の手の届かない場所に置く

カセットやディスクの挿入口などに手をはさまれ、けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。



コード類は正しく配置する

電源コードやAVケーブルは足にひっかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。



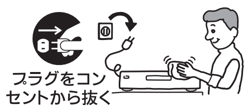
長期間使わないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化、漏電などにより火災の原因となることがあります。



お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



アンテナの工事はお買い上げ店に依頼する

アンテナが倒れた場合、感電するおそれがあるなどアンテナ工事には技術と経験が必要です。

➡ 必ずお買い上げ店にご依頼ください。



電池についての安全上のご注意

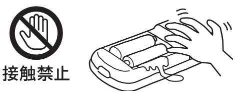
液漏れ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠危険

アルカリ電池の液が漏れたときは

素手で液をさわらない

アルカリ電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけがが、皮膚の炎症の原因となることがあります。液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。



必ず次の処理をする

➡ 液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。



➡ 液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

⚠警告

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。

➡ 万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。



電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水でぬらさない

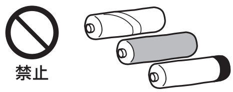
破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。



⚠警告

指定以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

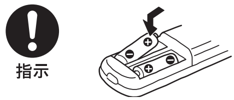
電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。



➡ マンガン電池をお使いください。電池の品番を確かめ、お使いください。

＋と－の向きを正しく入れる

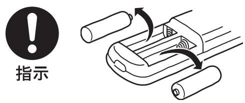
＋と－を逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。



➡ 機器の表示に合わせて、正しく入れてください。

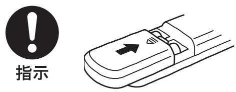
使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。



リモコンのフタを開けて使用しない

リモコンのフタを開けたまま使用すると、漏液、発熱、発火、破裂などの原因となることがあります。



➡ マンガン電池を使用し、フタを閉めて使用してください。

必ずお読みください

大切な録画の場合は
必ず事前にためし録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません
万一、本機やテープの不都合または停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画の補償やそれに付随する損害については当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

著作権について
あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

録画防止機能について
別売りのチューナーで番組をご視聴の場合、番組に録画防止機能（コピーガード）がついている場合があります。この場合、番組によっては録画できないものがありますので、ご注意ください。

機種をご確認ください

本書は２つの機種：SLV-NX35およびSLV-NX15を説明しています。本体表面に記載しているお買い上げの機種を確認してください。機種での違いは、文章内に「SLV-NX35のみ」または「SLV-NX15のみ」と記載してあります。

- この取扱説明書では、リモコンのボタンを使った操作説明を主体にしています。リモコンと同じマークや同じなまえの本体のボタンも同じように使えます。

目次

接続と準備

基本操作

その他の操作

その他

接続と準備

使用上のご注意

設置場所について

次のような場所には置かないでください。
- 異常に高温な場所
- 熱器具の近く
- 極端に寒い所
- チューナーやテレビといっしょに使用するとき、近くに置くと、雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。その場合は離して使用してください。特に室内アンテナのときに起こりやすいので屋外アンテナの使用をおすすめします。
  また、本機の上に花瓶など水の入った容器を置いたり、水のかかる場所で使用しないでください。本機に水がかかると故障の原因となります。

本機の設置のしかた

本機の底面を下にして、平らな場所に設置してください。

以下の方法では設置しないでください。
- 側面を下にして設置
- 天面を下にして設置
- 本機の上にテレビなどをのせて設置
- 前面を下にして設置
- 背面を下にして設置

キャビネットを傷めないために

- 重いものを載せない。
- ぶつけないように。
- 殺虫剤など揮発性のものをかけない。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させない。

設置場所を変えるときは

テープを入れたまま、本機を動かさないでください。
テープを入れたまま動かすと、テープを傷めることがあります。

結露（露つき）について

部屋の暖房を入れた直後など、本機内部のドラムやテープに水滴がつくことがあります。これを結露（露つき）といいます。そのままにしておくと、テープがドラムに貼りついて本機の故障やテープを傷める原因となります。

結露が起きやすいのは下記のような場合です

- 本機を設置した直後
- 暖房した直後
- エアコンの冷風が直接本機にあたっているとき
- 寒いところから暖かいところに移動したとき
- 湯気が立ちこめるなど、湿気の多いとき
- 梅雨の時期

結露が起きそうなときは

ビデオ本体が部屋の温度になじむまで、電源を入れたまま2時間以上放置してください。

本体のお手入れのしかた

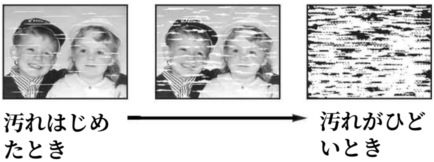
キャビネットやパネル面の汚れは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

本機は、コンセントの近くでお使いください。本機をご使用中、不具合が生じた時はすぐにコンセントからプラグを抜き、電源を遮断してください。

ヘッドのお手入れ
ーきれいな画像にするために

次のような症状が出たら、ヘッドが汚れています。すぐに別売りの乾式クリーニングカセット（T-25CLD、T-25CLDRなど）で、ヘッドを連続1分間クリーニングしてください。クリーニングカセットは、お買い上げ店やお近くのソニーショップでお求めください。

- 画像がザラついたり、不鮮明になる。



ヘッドを良い状態で維持するには

- レンタルテープをお使いになったときは、ヘッドを10秒間クリーニングしてください。
- 約20時間使ったら、ヘッドを10秒間クリーニングしてください。

ちょっと一言

- 画像が出るクリーニングカセットをお使いになると、10数秒で終了のメッセージが出ることがあります。連続1分間クリーニングするには、停止せずに、そのままクリーニングを続けてください。

ご注意

- クリーニングしても正常な画像に戻らないときは、繰り返しヘッドをクリーニングします。ただし、3回以上繰り返さないでください。それでも正常にならないときは、テープの録画状態がよくないか、ヘッドの摩耗が考えられます。別のテープを再生しても、正常な画像が出ないときは、ヘッド交換が必要なため、お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- ソニー製湿式クリーニングカセット（T-25CLW）以外の湿式のクリーニングカセットは使わないでください。故障の原因になることがあります。
- ソニー製湿式クリーニングカセット（T-25CLW）は、定期的なクリーニングでのご使用をおすすめします。お使いになるときは、クリーニングカセットの取扱説明書をご覧ください。

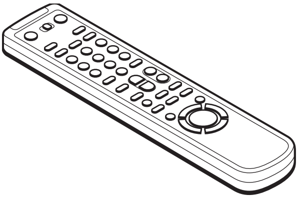
ビデオテープについて

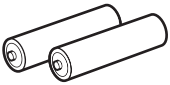
- 落としたり、強い振動、ショックを与えないでください。
- ムラなく巻き取り、ケースに入れて立てて保管してください。
- ご使用後のテープは、所定のケースに入れ、高温多湿、磁気、直射日光、熱器具の近く、チリ、ホコリの多い場所およびカビの発生しやすい場所をさけて保管してください。
- 磁気を持ったものを近づけないでください。大切な記録が損なわれることがあります。
- 冷えた場所から暖かい場所に移すと、テープに水滴がつくことがあります。カビが生えたり、ビデオヘッドを傷める原因になりますので、乾燥するまで使用しないでください。

手順1：付属品を確かめる

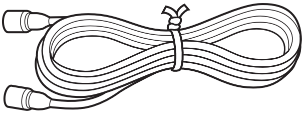
箱を開けたら、付属品がそろっていることを確認してください。

リモコン（1個）と単3形（R6）乾電池（2個）

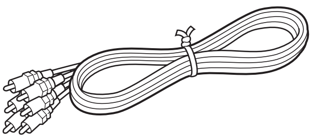




F型コネクター付き同軸ケーブル（1本）



映像・音声コード（1本）



取扱説明書（1部）
注意ラベル（結露とクリーニング）（1部）
ソニーご相談窓口のご案内（1部）
保証書（1部）

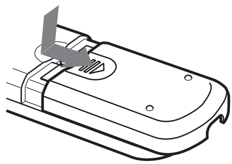
付属のリモコンは、本機の専用リモコンです。従来のソニー製ビデオデッキに使用することはできません。
ただし、下記の機種については、本機のリモコンで基本操作（再生、停止、一時停止、早送り、巻き戻し）が可能です。

WV-BW3	WV-H6	SLV-FX11	WV-D700	SLV-BX9
SLV-R100	WV-D9000	SLV-BX11	SLV-R150	WV-D10000
SLV-FT5	SLV-R300	WV-DR5	SLV-FT10	SLV-R350
WV-DR7	SLV-FT11	SLV-R500	WV-DR9	SLV-FX9
SLV-R155	SLV-R355	SLV-R550	SLV-R555	SLV-NR500
SLV-NR300	SLV-NX1	SLV-NX11	SLV-NX31	

手順2: リモコンを準備する

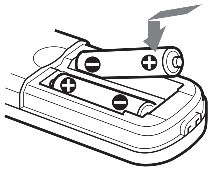
乾電池を入れ、リモコンが使えることを確認します。

1 **裏面のフタを開ける**



2 **単3形（R6）乾電池を2個入れる**

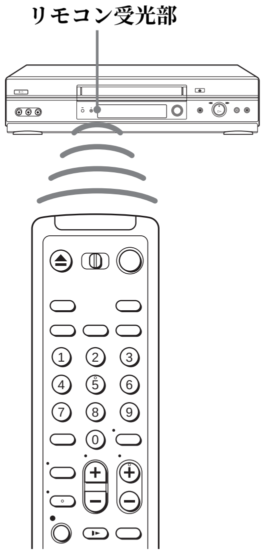
必ずイラストのように⊖極側から電池を入れてください。



リモコンを使う

リモコンを使うときは、リモコンをビデオ本体のリモコン受光部に向けて操作します。

ソニーの R マーク付きテレビでは、チャンネルの選択や音量の調節、電源の入/切などの操作もできます。

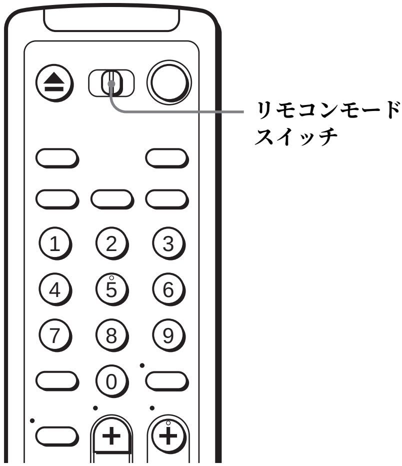


次のページにつづく

2台以上のソニーのビデオデッキを使う

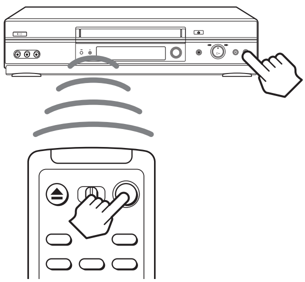
操作したいビデオデッキだけが反応するように、ビデオデッキごとに別のリモコンモードを設定します。
例えば、もう1台のビデオデッキが「VTR3」に設定されている場合は、本機を「VTR2」に設定します。本機はお買い上げ時には、リモコン、ビデオ本体とも「VTR3」になっています。

リモコンモードのないビデオの場合は、ベータは「VTR1」、8ミリは「VTR2」、VHSは「VTR3」、DVは「VTR2」に設定されています。
リモコンとビデオ本体のリモコンモードが合っていないと、リモコンで操作することはできません。リモコンモードの設定については該当ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。



リモコンとビデオ本体のリモコンモードを合わせる

電源が切れているときに、ビデオ本体の停止■ボタンを押したまま、リモコンの電源スイッチをビデオ本体のリモコン受光部に向けて押すと、リモコンとビデオ本体が同じリモコンモードに設定されます。



ビデオ本体のリモコンモードを確認するには

電源が切れているときに、ビデオ本体の停止■ボタンを押します。ビデオ本体の表示窓に設定されているリモコンモードが表示されます。

ちょっと一言

- リモコン操作できる距離が短くなったら、2個とも新しい乾電池に交換してください。

ご注意

- 「各種設定」で「スタンバイ消費電力」を「低」に設定している場合は、ビデオ本体の表示窓にリモコンモードは表示されません。

⚠注意

新しい乾電池と使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください
乾電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。
乾電池を長時間使用しないとき、使い切ったときは、リモコンから取り出しておいてください
乾電池を入れたままにしておくと、放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

リモコンを使って各社のテレビを操作する（SLV-NX35の場合）

リモコン信号をお手持ちのテレビに合わせると本機のリモコンで、電源、音量、チャンネル、テレビ／ビデオボタンを使ってお手持ちのテレビを操作できます。



1 **リモコンモードスイッチを「TV」に切り換える**

2 **リモコンの電源スイッチを押しながら、数字ボタンを使ってテレビメーカーのコード番号を入力する**

次のページにつづく

テレビメーカーコード番号

お手持ちのテレビメーカーのコード番号が2つある場合は、1つずつテレビを操作できるかどうかお試しください。

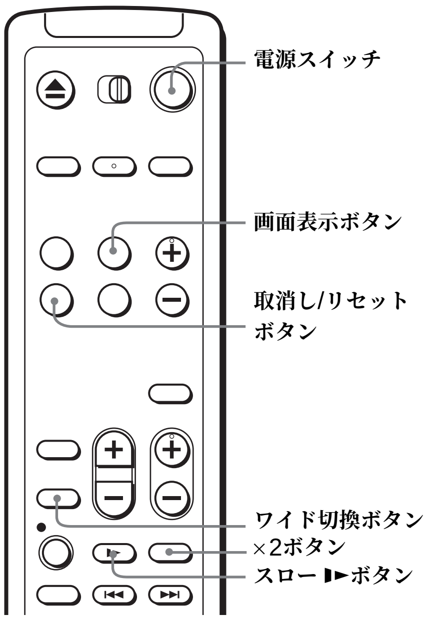
テレビメーカー	コード	テレビメーカー	コード	テレビメーカー	コード
ソニー（R マーク付き）	01	三洋電機	07	松下電器	13
松下電器	02	シャープ	08	フナイ（PRECIOUS）	14
東芝	03	NEC	09	三洋電機	15
日立製作所	04	パイオニア	10	シャープ	16
三菱電機	05	富士通ゼネラル	11	アイワ	01,17
日本ビクター	06	ソニー（R マーク無し）	12	三星（SAMSUNG）	18

ご注意

- テレビによってはメーカー番号を合わせても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- メーカー番号を入力すると、それまでのメーカー番号は消えます。
- リモコンの電池を取り換えたときは、メーカー番号が自動的にお買い上げ時の設定に戻ります。その場合は、メーカー番号をもう一度入力し直してください。

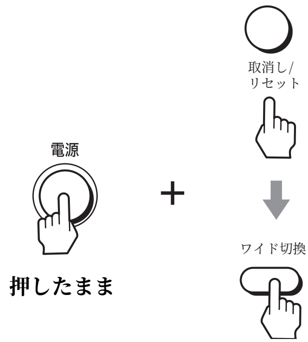
リモコンを使って各社のテレビを操作する（SLV-NX15の場合）

リモコン信号をお手持ちのテレビに合わせると本機のリモコンで、電源、音量、チャンネル、テレビ／ビデオボタンを使ってお手持ちのテレビを操作できます。



リモコンの電源スイッチを押しながら、次の表に従い、「１番目に押す」、「２番目に押す」の順にボタンを押す

例：松下電器のテレビを使用するときは、電源スイッチを押しながら、取消し/リセットボタン、ワイド切換ボタンの順に押してください。



テレビメーカー	①番目に押す	②番目に押す
ソニー (Ⓡマーク付き) (お買い上げ時の設定)	取消し/リセットボタン	画面表示ボタン
ソニー (Ⓡマークなし)	ワイド切換ボタン	×2ボタン
アイワ	×2ボタン	取消し/リセットボタン
NEC	ワイド切換ボタン	取消し/リセットボタン
三星(SAMSUNG)	×2ボタン	画面表示ボタン
三洋電機１＊	画面表示ボタン	スロー ▮▶ボタン
三洋電機２＊	スロー ▮▶ボタン	ワイド切換ボタン
シャープ１＊	画面表示ボタン	×2ボタン
シャープ２＊	スロー ▮▶ボタン	×2ボタン
東芝	取消し/リセットボタン	スロー ▮▶ボタン
日本ビクター	画面表示ボタン	ワイド切換ボタン
パイオニア	ワイド切換ボタン	画面表示ボタン
日立製作所	取消し/リセットボタン	×2ボタン
富士通ゼネラル	ワイド切換ボタン	スロー ▮▶ボタン
フナイ(PRECIOUS)	スロー ▮▶ボタン	画面表示ボタン
松下電器１＊	取消し/リセットボタン	ワイド切換ボタン
松下電器２＊	スロー ▮▶ボタン	取消し/リセットボタン
三菱電機	画面表示ボタン	取消し/リセットボタン

＊ 操作できないときは、同じメーカーのもう１つの方法で設定してください。

次のページにつづく

ご注意

- テレビによってはメーカー番号を合わせても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- メーカー番号を入力すると、それまでのメーカー番号は消えます。
- リモコンの電池を取り換えたときは、メーカー番号が自動的にお買い上げ時の設定に戻ります。その場合は、メーカー番号をもう一度入力し直してください。

手順3: アンテナとテレビをつなぐ

電源コードは必ず下記の操作が終わってからつないでください。

テレビやお手持ちのビデオデッキにつながっているアンテナ線をはずして本機につなぎ直します。
テレビに映像・音声入力端子があるときと、ないときで本機とテレビのつなぎかたが異なります。

テレビに映像・音声入力端子があるとき

1 アンテナ線をつなぐ（18ページ）

2 映像・音声コードをつなぐ（24ページ）

テレビに映像・音声入力端子がないとき

1 アンテナ線をつなぐ（18ページ）

2 アンテナ出力切り換えを設定する（90ページ）

アンテナ線をつなぐ

テレビやお手持ちのビデオデッキにアンテナ線がつながっている場合は、はずして本機につなぎ直します。アンテナ線の形に合わせて、次のA～Fのつなぎかたを選んでください。

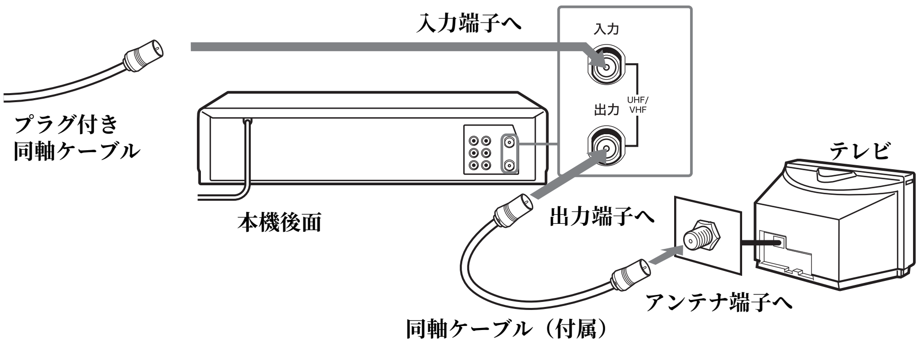
該当する接続がないときは、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

ちょっと一言

- 次のときは､本機とアンテナの間に別売りのアンテナブースターをつないでください。
  - –電波が弱く画面にチラつき、斜めじまが入るとき
  - –2台以上のビデオにアンテナをつなぐとき

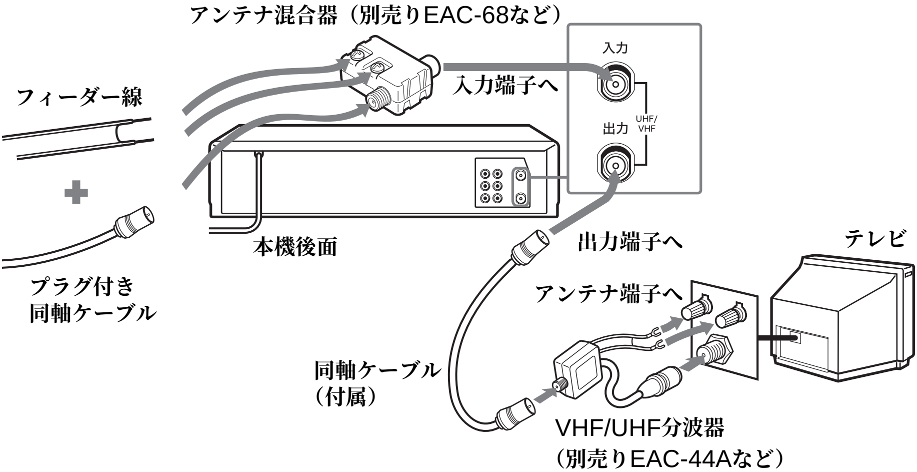
A プラグ付き同軸ケーブルのとき

マンションなどの共同受信システムなどで、壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のときはF（23ページ）をご覧ください。



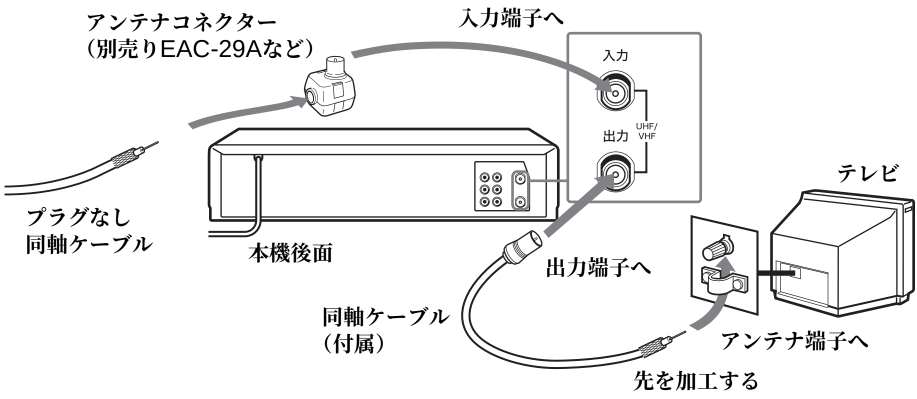
B フィーダー線＋プラグ付き同軸ケーブルのとき

フィーダー線をつなぐには21ページをご覧ください。



C プラグなし同軸ケーブルのとき

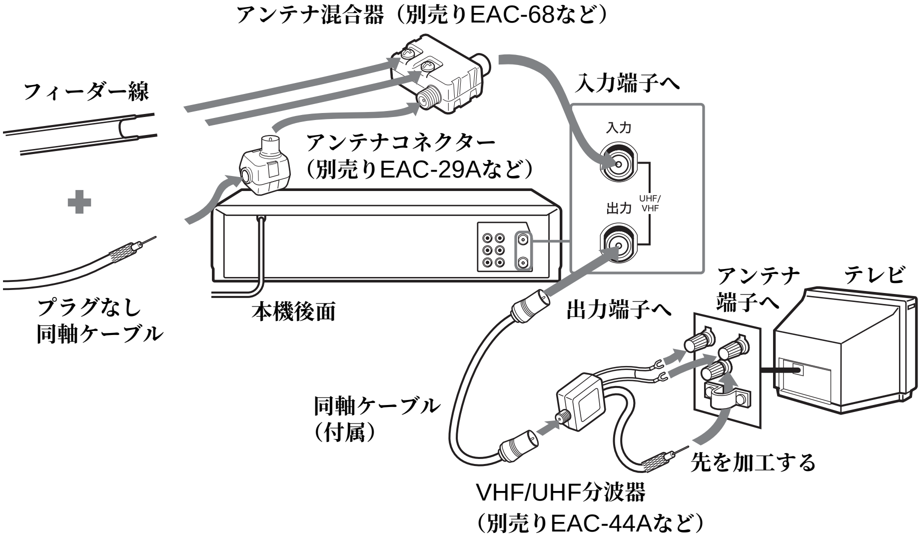
同軸ケーブルの先を加工するには22ページをご覧ください。



次のページにつづく

D フィーダー線＋プラグなし同軸ケーブルのとき

フィーダー線をつなぐには21ページ、同軸ケーブルの先を加工するには22ページをご覧ください。

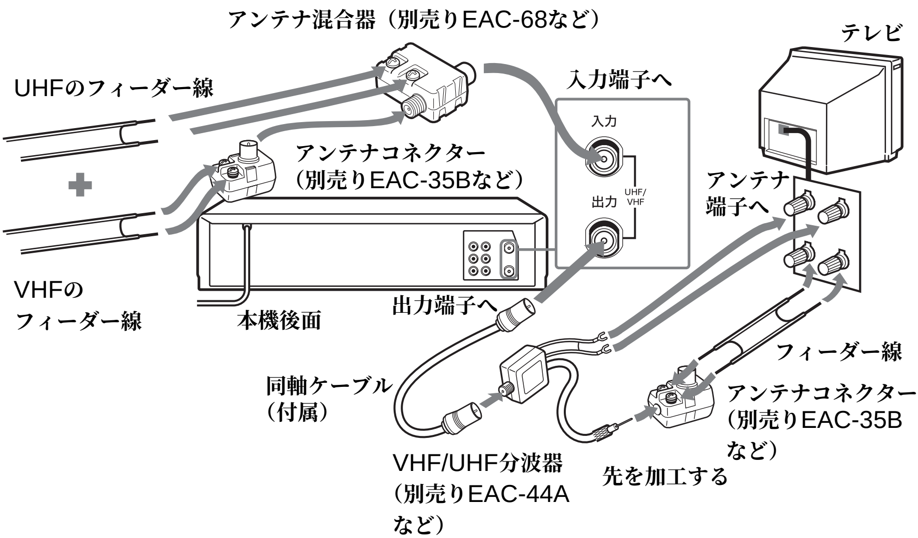


ご注意

- 画像の乱れを防ぐために
  – 本機の上にテレビを直接置かないでください。
  – アンテナ線はなるべく短くし、本機から離してください。特にフィーダー線は同軸ケーブルにくらべて雑音電波などの影響を受けやすいため、本機から離してください。
- 本機のVHF/UHF出力端子とテレビのアンテナ端子をアンテナコネクターでつながないでください。

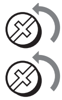
E フィーダー線＋フィーダー線のとき

フィーダー線をつなぐには21ページ、同軸ケーブルの先を加工するには22ページをご覧ください。



フィーダー線をつなぐ

1 ネジをゆるめる



2 芯線を巻き付ける

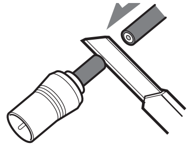


3 ネジをしめる

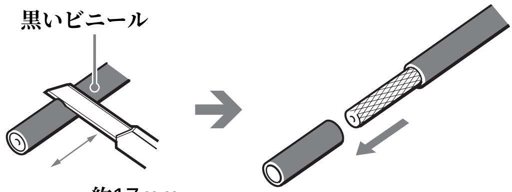
次のページにつづく

同軸ケーブルの先を加工する

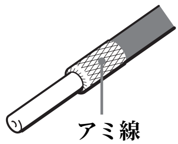
1 プラグが付いているときは、切り取る



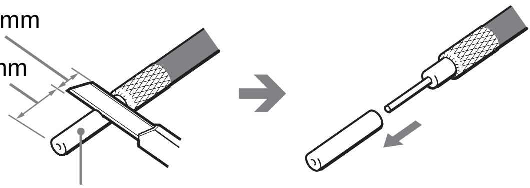
2 外側の黒いビニールだけにすじを入れて切り取る



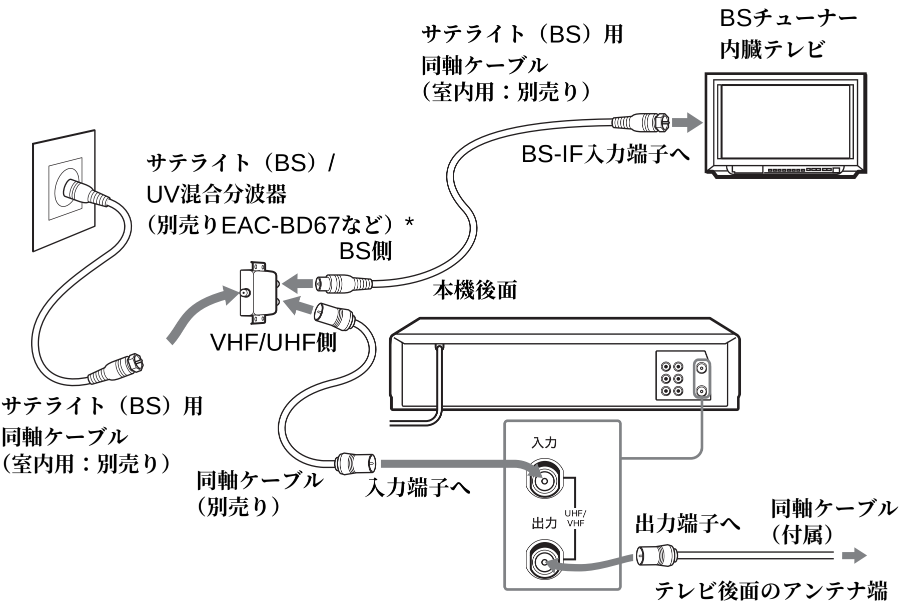
3 アミ線を折り返す



4 芯線にキズをつけないように、内側の白いビニールにすじを入れて切り取る



F 壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のとき（マンションなどの共同受信システムなど）



* サテライト（BS）/UV混合分波器の代わりにテレビアンテナ用のコネクターや分波器、分配器を使わないでください。きれいに受信できません。

⚠警告

BSチューナー内蔵テレビなどのBS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください

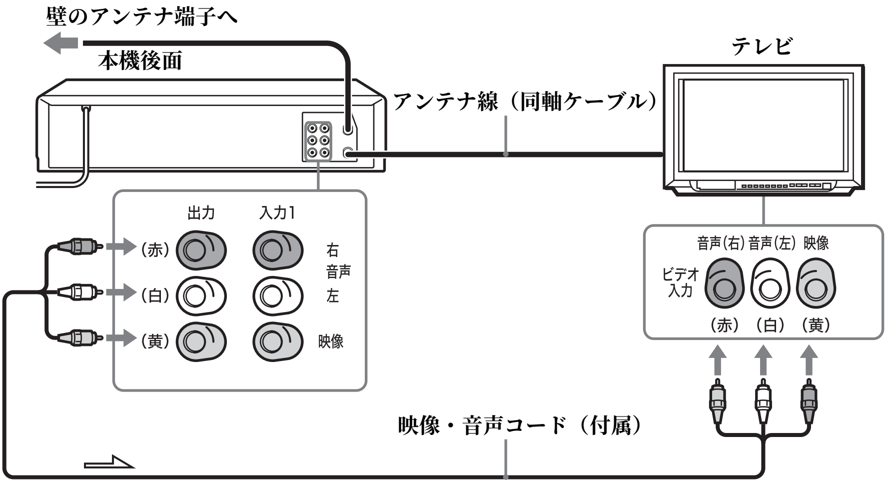
BS-IF入力端子にサテライト（BS）用同軸ケーブル以外のケーブルを絶対つながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブル以外のケーブルをつなぐとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

推奨ケーブル

- 室内用：EAC-DS15SS/DS30SS/DS50SSなど

映像・音声コードをつなぐ（テレビに映像・音声入力端子があるとき）

本機の出力端子とテレビの入力端子を付属の映像･音声コードでつなぎます。
アンテナ線だけの接続より、きれいな画像とステレオ音声が楽しめます。



：映像・音声信号の流れ

ビデオを見るときは

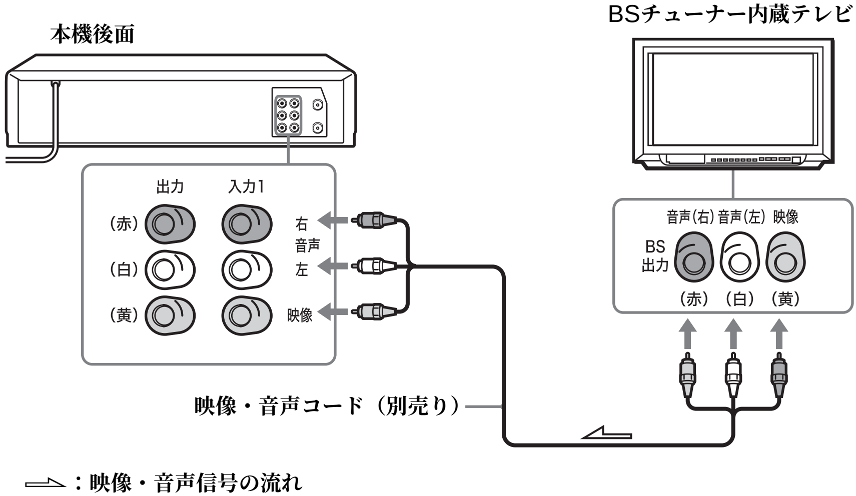
テレビの入力切り換えで、つないだテレビの端子（「ビデオ1」、「ビデオ2」など）を選びます。

ちょっと一言

- テレビの音声入力端子が1個しかない場合は、別売りの映像・音声コードVMC-910MSなどでつないでください。

BSチューナー内蔵テレビなどにつなぐ

本機はBSチューナーを内蔵していませんが、BSチューナー内蔵テレビやBSチューナーのBS出力端子とつなぐと、本機でもBS放送の録画ができます。

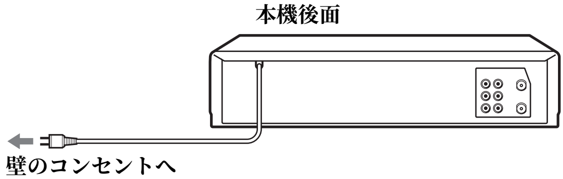


ちょっと一言

- BS出力端子のないBSチューナー内蔵テレビにつなぐときは、テレビの出力端子につなぎます。ただし、このときはBS放送の録画中にテレビの電源を切ることができません。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

手順4: 電源コードをつなぐ

電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください。



手順5: かんたん設定をする（Gコード®・チャンネル・時計合わせ）

Gコード*設定（SLV-NX35のみ）および自動チャンネル合わせ、時計合わせをまとめてできます。

SLV-NX35でかんたん設定をするには

1 地域番号を選ぶ

地域番号とは、同じ放送局でも地域によってチャンネルが違うため、その地域でGコード予約できるチャンネルを設定するための番号です。Gコードで予約するには、お住まいの地域の地域番号を入れて、Gコードの設定をする必要があります。「地域番号を選ぶ（SLV-NX35のみ)」（31ページ）にしたがって、地域番号を選んでください。

2 Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする

「Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする」（28ページ）にしたがって「かんたん設定」を行ってください。

SLV-NX15でかんたん設定をするには

「Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする」（28ページ）にしたがって「かんたん設定」を行ってください。
自動チャンネル合わせおよび時計合わせをまとめてできます。

* Gコードはジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しています。

次のページにつづく

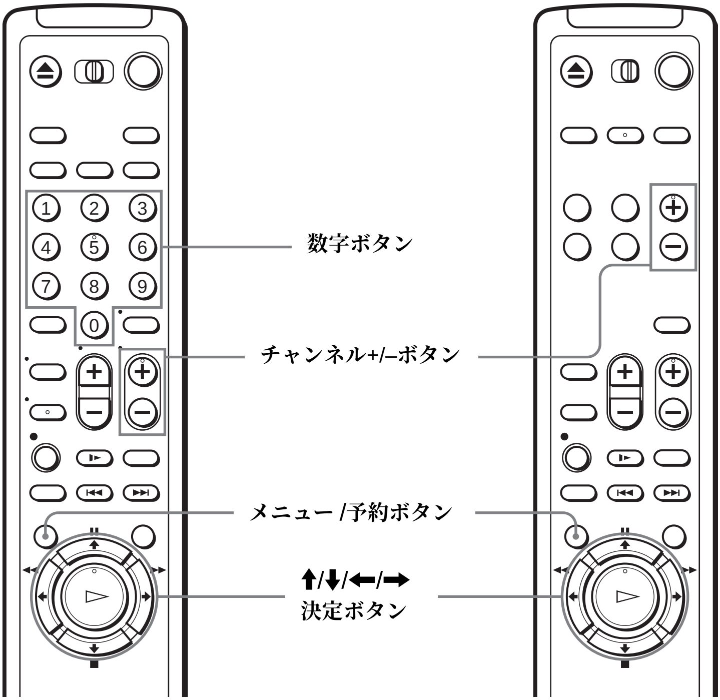
Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする

予約する（66ページ）には、本機の時計を正しく合わせておく必要があります。
年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。

始めるまえに…

- ビデオとテレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。
- SLV-NX35でかんたん設定をするには、あらかじめ「地域番号を選ぶ（SLV-NX35のみ)」（31ページ）にしたがって地域番号を選ぶ。

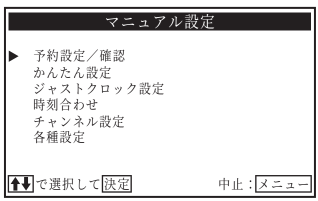
SLV-NX35　　　　SLV-NX15



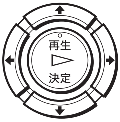
1 メニュー/予約



メニュー/予約ボタンを押す



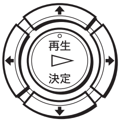
2



↑/↓で「かんたん設定」を選び、決定ボタンを押す

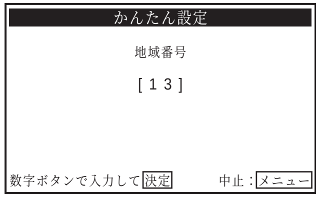


3



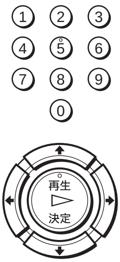
↑/↓で「一般放送」または「CATV」を選び、決定ボタンを押す

SLV-NX35の場合、「一般放送」を選んだときは、地域番号入力画面が表示されます。「CATV」を選んだときは、「自動チャンネル合わせ」が行なわれます。



SLV-NX15の場合、いずれを選んでも「自動チャンネル合わせ」が行なわれます。

4

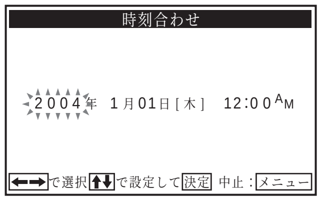


数字ボタンで「Gコード地域番号・放送局表」（32～38ページ）から選んだ地域番号を入力して、決定ボタンを押す（SLV-NX35のみ）

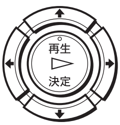
「自動チャンネル合わせ」が行われます。

<u>「自動チャンネル合わせ」が終わると、「時刻合わせ」の画面に移ります。</u>



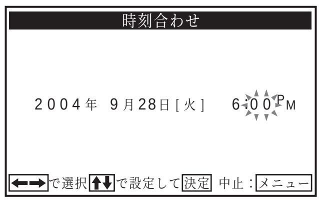


5

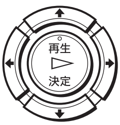


←/→で項目を選び、↑/↓で合わせる

年、月、日、時、分を順に合わせていきます。



6



時報と同時に決定ボタンを押す

メニューが消えます。チャンネル合わせと時計合わせが終わりました。

次のページにつづく

ちょっと一言

- チャンネル合わせや時計合わせは「マニュアル設定」のそれぞれのメニューでも設定できます。
- ほとんどのチャンネルが受信できないときは、本機のVHF/UHF入力端子と壁のアンテナ端子をアンテナ線でつないでください（18ページ）。接続後に、もう一度手順1からやり直します。
- 一部のチャンネルが受信できないときは､「受信できる放送局を追加する」（49ページ）にしたがって､受信できなかった放送局のチャンネルを追加してください。
- ビデオのチャンネルの番号が、テレビのチャンネルと違うときは、「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（45ページ）にしたがって、テレビのチャンネルに合わせてください。
- 不要なチャンネルが映るときは、「不要なチャンネルをとばす」（52ページ）にしたがって削除してください。
- チャンネル+/–ボタンを押してもビデオ本体の表示窓に「L1」（入力１端子に接続した場合）または「L2」（入力２端子に接続した場合）しか表示されないときは、本機のVHF/UHF入力端子と壁のアンテナ端子をアンテナ線でつないでください（18ページ）。接続後に、もう一度手順1からやり直します。
- CATVを受信している場合は、かんたん設定を行ってもガイドチャンネルが設定されません。Gコード予約できる放送局があるときは、ガイドチャンネルを追加してください（47ページ）。（SLV-NX35のみ）

地域番号を選ぶ（SLV-NX35のみ)

お住まいの地域の地域番号を「Gコード地域番号・放送局表」(32〜38ページ）から選んでください。そのあと、「Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする」（28ページ）にしたがって、選んだ地域番号を入れてください。

選ぶ地域番号を迷ったときは

お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選びます。お住まいの地域の放送局は、新聞のテレビ欄などで確認できます。
次のようなときは、「Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする」（28ページ）で地域番号を入れたあとに、手動で変更することができます。

- 表の中の放送局以外に映る放送局がある。「ガイドチャンネルを追加する（SLV-NX35のみ）」（47ページ）
- 表の中の表示チャンネルがテレビのチャンネルと違う。「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（45ページ）
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどをご利用の場合で、表の中の表示チャンネルが違う。「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（45ページ）

地上デジタル放送への移行によるチャンネルの変更に対応するには

アナログ放送からデジタル放送への移行にともない、本機では受信できないチャンネル、もしくは受信できなくなるチャンネルが生じる場合があります。その場合は、「受信できる放送局を追加する」（49ページ）の操作手順に従って受信チャンネルを変更してください。また、設定していたガイドチャンネルが変更された場合も、「ガイドチャンネルを追加する（SLV-NX35のみ）」（47ページ）の操作手順に従ってガイドチャンネルを変更してください。

次のページにつづく

Gコード地域番号・放送局表

お住まいの地域の地域番号と、その地域番号でGコード予約できる放送局を一覧表にしています。

表の中の文字の見かた

現在お住まいの地域

札幌　**01**

地域番号
「Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする」の手順4（29ページ）で入れる番号

例：ビデオを3チャンネルにすると、NHK総合（識別番号80）が映る

80 → **03** **（NHK総合）**

放送局

ガイドチャンネル
Gコードのための放送局の識別番号

表示チャンネル
画面に映るチャンネル（一般的に「チャンネル」と呼ばれているのはこの表示チャンネルです）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
北海道	札幌	01	80→03（NHK総合） 90→12（NHK教育） 01→01（北海道放送） 05→05（札幌テレビ） 35→35（北海道テレビ） 27→27（北海道文化放送） 17→17（テレビ北海道）
	旭川	48	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 01→11（北海道放送） 05→07（札幌テレビ） 35→39（北海道テレビ） 27→37（北海道文化放送） 17→33（テレビ北海道）
	北見	49	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 01→53（北海道放送） 05→07（札幌テレビ） 35→61（北海道テレビ） 27→59（北海道文化放送）
	帯広	50	80→04（NHK総合） 90→12（NHK教育） 01→06（北海道放送） 05→10（札幌テレビ） 35→34（北海道テレビ） 27→32（北海道文化放送）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
北海道	釧路	51	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 01→11（北海道放送） 05→07（札幌テレビ） 35→39（北海道テレビ） 27→41（北海道文化放送）
	函館	52	80→04（NHK総合） 90→10（NHK教育） 01→06（北海道放送） 05→12（札幌テレビ） 35→35（北海道テレビ） 27→27（北海道文化放送） 17→21（テレビ北海道）
	室蘭	66	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 01→11（北海道放送） 05→07（札幌テレビ） 35→39（北海道テレビ） 27→37（北海道文化放送） 17→29（テレビ北海道）
青森	青森	02	80→03（NHK総合） 90→05（NHK教育） 01→01（青森放送） 38→38（青森テレビ） 34→34（青森朝日放送） 27→27（北海道文化放送） 35→35（北海道テレビ） 05→12（札幌テレビ）
	八戸	53	80→09（NHK総合） 90→07（NHK教育） 01→11（青森放送） 38→33（青森テレビ） 34→31（青森朝日放送） 33→29（岩手めんこいテレビ） 06→02（岩手放送） 35→37（テレビ岩手）
岩手	盛岡	03	80→04（NHK総合） 90→08（NHK教育） 06→06（岩手放送） 35→35（テレビ岩手） 33→33（岩手めんこいテレビ） 01→01（東北放送） 34→34（宮城テレビ） 12→12（仙台放送） 32→32（東日本放送） 20→31（岩手朝日テレビ）
宮城	仙台	04	80→03（NHK総合） 90→05（NHK教育） 01→01（東北放送） 12→12（仙台放送） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送） 06→06（岩手放送）
秋田	秋田	05	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 11→11（秋田放送） 37→37（秋田テレビ） 31→31（秋田朝日放送） 34→34（青森朝日放送）
	大館	54	80→04（NHK総合） 90→08（NHK教育） 11→06（秋田放送） 37→57（秋田テレビ） 31→59（秋田朝日放送） 38→38（青森テレビ） 01→01（東北放送）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
山形	山形	06	80→08（NHK総合） 90→04（NHK教育） 10→10（山形放送） 38→38（山形テレビ） 36→36（テレビユー山形） 30→30（さくらんぼテレビ）
	鶴岡	55	80→03（NHK総合） 90→06（NHK教育） 10→01（山形放送） 38→39（山形テレビ） 36→22（テレビユー山形） 30→24（さくらんぼテレビ）
福島	福島	07	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 11→11（福島テレビ） 33→33（福島中央テレビ） 35→35（福島放送） 31→31（テレビユー福島） 01→01（東北放送） 34→34（宮城テレビ） 12→12（仙台放送） 32→32（東日本放送）
	会津若松	56	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 11→06（福島テレビ） 33→37（福島中央テレビ） 35→41（福島放送） 31→47（テレビユー福島） 34→34（宮城テレビ） 12→12（仙台放送） 32→32（東日本放送）
	いわき	57	80→04（NHK総合） 90→10（NHK教育） 11→08（福島テレビ） 33→58（福島中央テレビ） 35→60（福島放送） 31→62（テレビユー福島） 34→34（宮城テレビ） 12→12（仙台放送） 32→32（東日本放送） 01→01（東北放送）
茨城	水戸	08	80→44（NHK総合） 90→46（NHK教育） 04→42（日本テレビ） 06→40（TBSテレビ） 08→38（フジテレビ） 10→36（テレビ朝日） 12→32（テレビ東京） 16→16（放送大学） 23→31（とちぎテレビ）
	日立	67	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（日本テレビ） 06→56（TBSテレビ） 08→58（フジテレビ） 10→60（テレビ朝日） 12→62（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉） 46→46（千葉テレビ） 16→16（放送大学）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
栃木	宇都宮	09	80→29（NHK総合） 90→27（NHK教育） 04→25（日本テレビ） 06→23（TBSテレビ） 08→21（フジテレビ） 10→19（テレビ朝日） 12→17（テレビ東京） 48→48（群馬テレビ） 16→16（放送大学） 38→38（テレビ埼玉） 23→31（とちぎテレビ）
	矢板	68	80→51（NHK総合） 90→49（NHK教育） 04→53（日本テレビ） 06→55（TBSテレビ） 08→57（フジテレビ） 10→59（テレビ朝日） 12→61（テレビ東京） 48→48（群馬テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学） 23→31（とちぎテレビ）
群馬	前橋	10	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（日本テレビ） 06→56（TBSテレビ） 08→58（フジテレビ） 10→60（テレビ朝日） 12→62（テレビ東京） 48→48（群馬テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→40（放送大学） 23→31（とちぎテレビ）
埼玉	さいたま	11	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 04→04（日本テレビ） 06→06（TBSテレビ） 08→08（フジテレビ） 10→10（テレビ朝日） 12→12（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉） 46→46（千葉テレビ） 48→48（群馬テレビ） 14→14（MXテレビ） 16→16（放送大学） 23→31（とちぎテレビ）
	児玉	69	80→33（NHK総合） 90→35（NHK教育） 04→25（日本テレビ） 06→23（TBSテレビ） 08→21（フジテレビ） 10→19（テレビ朝日） 12→17（テレビ東京） 38→28（テレビ埼玉） 46→46（千葉テレビ） 48→48（群馬テレビ） 16→16（放送大学）
千葉	千葉	12	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 04→04（日本テレビ） 06→06（TBSテレビ） 08→08（フジテレビ） 10→10（テレビ朝日） 12→12（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 42→42（TVKテレビ） 38→38（テレビ埼玉） 14→14（MXテレビ） 16→16（放送大学）

次のページにつづく

都道府県	**地域名**	**地域番号**	**Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）**
東京	東京	13	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 04→04（日本テレビ） 06→06（TBSテレビ） 08→08（フジテレビ） 10→10（テレビ朝日） 12→12（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 42→42（TVKテレビ） 38→38（テレビ埼玉） 14→14（MXテレビ） 16→16（放送大学）
	八王子	70	80→51（NHK総合） 90→49（NHK教育） 04→53（日本テレビ） 06→55（TBSテレビ） 08→57（フジテレビ） 10→59（テレビ朝日） 12→61（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 42→42（TVKテレビ） 38→38（テレビ埼玉） 14→47（MXテレビ） 16→16（放送大学）
	多摩	71	80→30（NHK総合） 90→32（NHK教育） 04→26（日本テレビ） 06→24（TBSテレビ） 08→22（フジテレビ） 10→20（テレビ朝日） 12→18（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 42→42（TVKテレビ） 38→38（テレビ埼玉） 14→28（MXテレビ） 16→16（放送大学）
神奈川	横浜	14	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 04→04（日本テレビ） 06→06（TBSテレビ） 08→08（フジテレビ） 10→10（テレビ朝日） 12→12（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 14→14（MXテレビ） 16→16（放送大学）
	平塚	72	80→33（NHK総合） 90→29（NHK教育） 04→35（日本テレビ） 06→37（TBSテレビ） 08→39（フジテレビ） 10→41（テレビ朝日） 12→43（テレビ東京） 42→31（TVKテレビ） 16→16（放送大学）
	小田原	73	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（日本テレビ） 06→56（TBSテレビ） 08→58（フジテレビ） 10→60（テレビ朝日） 12→62（テレビ東京） 42→46（TVKテレビ） 16→16（放送大学）

都道府県	**地域名**	**地域番号**	**Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）**
新潟	新潟	15	80→08（NHK総合） 90→12（NHK教育） 05→05（新潟放送） 35→35（新潟総合テレビ） 29→29（テレビ新潟） 21→21（新潟テレビ21）
山梨	甲府	19	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 05→05（山梨放送） 37→37（テレビ山梨） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 10→10（テレビ朝日） 12→12（テレビ東京） 06→06（TBSテレビ） 11→11（信越放送） 31→31（静岡第一テレビ） 35→35（テレビ静岡） 33→33（静岡朝日テレビ）
長野	長野	20	80→02（NHK総合） 90→09（NHK教育） 11→11（信越放送） 38→38（長野放送） 30→30（テレビ信州） 20→20（長野朝日放送） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ）
	飯田	58	80→04（NHK総合） 90→03（NHK教育） 11→06（信越放送） 38→40（長野放送） 30→42（テレビ信州） 20→44（長野朝日放送） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ）
	松本	74	80→44（NHK総合） 90→46（NHK教育） 30→48（テレビ信州） 11→40（信越放送） 38→42（長野放送） 20→50（長野朝日放送） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ）
	善光寺平	75	80→44（NHK総合） 90→46（NHK教育） 30→40（テレビ信州） 11→48（信越放送） 38→42（長野放送） 20→50（長野朝日放送） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ）
富山	富山	16	80→03（NHK総合） 90→10（NHK教育） 01→01（北日本放送） 34→34（富山テレビ） 32→32（チューリップテレビ） 25→25（北陸朝日放送） 06→06（北陸放送） 37→37（石川テレビ）

都道府県	**地域名**	**地域番号**	**Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）**
石川	金沢	17	80→04（NHK総合） 90→08（NHK教育） 06→06（北陸放送） 37→37（石川テレビ） 33→33（テレビ金沢） 25→25（北陸朝日放送） 01→01（北日本放送） 34→34（富山テレビ） 32→32（チューリップテレビ） 11→11（福井放送） 39→39（福井テレビ）
福井	福井	18	80→09（NHK総合） 90→03（NHK教育） 11→11（福井放送） 39→39（福井テレビ） 06→06（北陸放送） 37→37（石川テレビ） 33→33（テレビ金沢） 25→25（北陸朝日放送） 34→34（京都テレビ）
岐阜	岐阜	21	80→39（NHK総合） 90→09（NHK教育） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 11→11（名古屋テレビ放送） 35→35（中京テレビ） 37→37（岐阜放送） 25→25（テレビ愛知） 33→33（三重テレビ）
	長良	76	80→53（NHK総合） 90→49（NHK教育） 05→55（中部日本放送） 01→57（東海テレビ） 11→59（名古屋テレビ放送） 35→47（中京テレビ） 37→61（岐阜放送） 25→25（テレビ愛知） 33→33（三重テレビ）
静岡	静岡	22	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 11→11（静岡放送） 35→35（テレビ静岡） 33→33（静岡朝日テレビ） 31→31（静岡第一テレビ）
	浜松	59	80→04（NHK総合） 90→08（NHK教育） 11→06（静岡放送） 35→34（テレビ静岡） 33→28（静岡朝日テレビ） 31→30（静岡第一テレビ） 25→25（テレビ愛知） 01→01（東海テレビ） 05→05（中部日本放送）
	富士宮	77	80→52（NHK総合） 90→54（NHK教育） 11→41（静岡放送） 35→39（テレビ静岡） 33→29（静岡朝日テレビ） 31→27（静岡第一テレビ）
	三島	78	80→53（NHK総合） 90→51（NHK教育） 11→55（静岡放送） 35→59（テレビ静岡） 33→57（静岡朝日テレビ） 31→61（静岡第一テレビ）
静岡	島田	79	80→01（NHK総合） 90→03（NHK教育） 11→05（静岡放送） 35→58（テレビ静岡） 33→50（静岡朝日テレビ） 31→48（静岡第一テレビ）
愛知	名古屋	23	80→03（NHK総合） 90→09（NHK教育） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 11→11（名古屋テレビ放送） 35→35（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知） 33→33（三重テレビ） 37→37（岐阜放送）
	豊橋	80	80→54（NHK総合） 90→50（NHK教育） 05→62（中部日本放送） 01→56（東海テレビ） 11→60（名古屋テレビ放送） 35→58（中京テレビ） 25→52（テレビ愛知）
	豊田	81	80→53（NHK総合） 90→51（NHK教育） 05→55（中部日本放送） 01→57（東海テレビ） 11→61（名古屋テレビ放送） 35→59（中京テレビ） 25→49（テレビ愛知）
三重	津	24	80→31（NHK総合） 90→09（NHK教育） 05→05（中部日本放送） 01→01（東海テレビ） 11→11（名古屋テレビ放送） 35→35（中京テレビ） 33→33（三重テレビ） 25→25（テレビ愛知） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ）
	伊勢	82	80→53（NHK総合） 90→49（NHK教育） 05→55（中部日本放送） 01→57（東海テレビ） 11→61（名古屋テレビ放送） 35→47（中京テレビ） 33→59（三重テレビ） 25→25（テレビ愛知） 30→30（テレビ和歌山）
滋賀	大津	25	80→28（NHK総合） 90→46（NHK教育） 04→36（毎日テレビ） 06→38（ABCテレビ） 08→40（関西テレビ） 10→42（読売テレビ） 30→30（びわ湖放送） 34→34（京都テレビ）
	彦根	83	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→58（ABCテレビ） 08→60（関西テレビ） 10→62（読売テレビ） 30→56（びわ湖放送）

次のページにつづく

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
京都	京都	26	80→32（NHK総合） 90→12（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 34→34（京都テレビ） 19→19（テレビ大阪） 36→36（サンテレビ） 55→26（奈良テレビ）
	山科	84	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→56（ABCテレビ） 08→58（関西テレビ） 10→60（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪） 34→62（京都テレビ）
大阪	大阪	27	80→02（NHK総合） 90→12（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪） 34→34（京都テレビ） 36→36（サンテレビ） 30→30（びわ湖放送）
兵庫	神戸	28	80→28（NHK総合） 90→26（NHK教育） 04→18（毎日テレビ） 06→20（ABCテレビ） 08→22（関西テレビ） 10→24（読売テレビ） 36→36（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
	姫路	85	80→50（NHK総合） 90→52（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→58（ABCテレビ） 08→60（関西テレビ） 10→62（読売テレビ） 36→56（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
	北淡垂水	86	80→51（NHK総合） 90→49（NHK教育） 04→53（毎日テレビ） 06→57（ABCテレビ） 08→59（関西テレビ） 10→61（読売テレビ） 36→55（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
	三木	87	80→44（NHK総合） 90→46（NHK教育） 04→34（毎日テレビ） 06→38（ABCテレビ） 08→40（関西テレビ） 10→42（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪） 36→55（サンテレビ）
	長田	88	80→44（NHK総合） 90→46（NHK教育） 04→38（毎日テレビ） 06→40（ABCテレビ） 08→42（関西テレビ） 10→48（読売テレビ） 36→34（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
兵庫	神戸灘	89	80→52（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→56（ABCテレビ） 08→58（関西テレビ） 10→60（読売テレビ） 36→62（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
奈良	奈良	29	80→51（NHK総合） 90→48（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 55→55（奈良テレビ） 36→36（サンテレビ） 34→34（京都テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	生駒 奈良北	90	80→24（NHK総合） 90→22（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 55→26（奈良テレビ） 19→19（テレビ大阪）
和歌山	和歌山	30	80→32（NHK総合） 90→26（NHK教育） 04→42（毎日テレビ） 06→44（ABCテレビ） 08→46（関西テレビ） 10→48（読売テレビ） 30→30（テレビ和歌山） 36→36（サンテレビ）
	海南	91	80→50（NHK総合） 90→52（NHK教育） 04→54（毎日テレビ） 06→58（ABCテレビ） 08→60（関西テレビ） 10→62（読売テレビ） 30→56（テレビ和歌山）
鳥取	鳥取	31	80→03（NHK総合） 90→04（NHK教育） 01→01（日本海テレビ） 10→22（山陰放送） 34→24（山陰中央テレビ）
島根	松江	32	80→06（NHK総合） 90→12（NHK教育） 10→10（山陰放送） 34→34（山陰中央テレビ） 01→30（日本海テレビ）
	浜田	61	80→02（NHK総合） 90→09（NHK教育） 10→05（山陰放送） 34→58（山陰中央テレビ） 01→54（日本海テレビ）
岡山	岡山	33	80→05（NHK総合） 90→03（NHK教育） 11→11（山陽放送） 35→35（岡山放送） 23→23（テレビせとうち） 09→09（西日本放送） 33→25（瀬戸内海放送）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
広島	広島	34	80→03（NHK総合） 90→07（NHK教育） 04→04（中国放送） 12→12（広島テレビ） 35→35（広島ホームテレビ） 31→31（テレビ新広島） 10→10（南海放送） 29→29（あいテレビ） 37→37（愛媛放送）
	福山	60	80→05（NHK総合） 90→03（NHK教育） 04→07（中国放送） 12→11（広島テレビ） 35→57（広島ホームテレビ） 31→54（テレビ新広島） 09→09（西日本放送） 10→10（南海放送） 29→29（あいテレビ） 37→37（愛媛放送）
山口	山口	35	80→09（NHK総合） 90→01（NHK教育） 11→11（山口放送） 38→38（テレビ山口） 28→28（山口朝日放送） 09→10（テレビ西日本） 19→23（テレビQ） 04→08（RKB毎日放送） 37→35（福岡放送） 01→02（九州朝日放送）
	下関	92	80→39（NHK総合） 90→41（NHK教育） 11→04（山口放送） 38→33（テレビ山口） 28→21（山口朝日放送） 09→10（テレビ西日本） 19→23（テレビQ） 04→08（RKB毎日放送） 37→35（福岡放送） 01→02（九州朝日放送）
徳島	徳島	36	80→03（NHK総合） 90→38（NHK教育） 01→01（四国テレビ） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ） 36→36（サンテレビ） 30→55（テレビ和歌山） 19→19（テレビ大阪）
香川	高松	37	80→37（NHK総合） 90→39（NHK教育） 33→33（瀬戸内海放送） 09→41（西日本放送） 11→29（山陽放送） 35→31（岡山放送） 23→19（テレビせとうち） 04→04（毎日テレビ） 06→06（ABCテレビ） 08→08（関西テレビ） 10→10（読売テレビ）
	西讃岐	93	80→44（NHK総合） 90→40（NHK教育） 33→42（瀬戸内海放送） 09→20（西日本放送） 11→18（山陽放送） 35→22（岡山放送） 23→16（テレビせとうち） 12→12（広島テレビ）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
愛媛	松山	38	80→06（NHK総合） 90→02（NHK教育） 10→10（南海放送） 37→37（愛媛放送） 29→29（あいテレビ） 35→35（広島ホームテレビ） 25→25（愛媛朝日テレビ） 31→31（テレビ新広島） 04→04（中国放送） 12→12（広島テレビ）
	新居浜	62	80→02（NHK総合） 90→04（NHK教育） 10→06（南海放送） 37→36（愛媛放送） 29→27（あいテレビ） 35→35（広島ホームテレビ） 25→14（愛媛朝日テレビ） 31→31（テレビ新広島） 12→12（広島テレビ）
高知	高知	39	80→04（NHK総合） 90→06（NHK教育） 08→08（高知放送） 38→38（テレビ高知） 01→01（四国テレビ） 09→41（西日本放送） 40→40（高知さんさんテレビ）
福岡	福岡	40	80→03（NHK総合） 90→06（NHK教育） 04→04（RKB毎日放送） 01→01（九州朝日放送） 09→09（テレビ西日本） 37→37（福岡放送） 19→19（テレビQ） 36→36（サガテレビ）
	北九州	63	80→06（NHK総合） 90→12（NHK教育） 04→08（RKB毎日放送） 01→02（九州朝日放送） 09→10（テレビ西日本） 37→35（福岡放送） 19→23（テレビQ） 28→21（山口朝日放送） 11→04（山口放送） 38→33（テレビ山口）
	久留米	94	80→46（NHK総合） 90→54（NHK教育） 04→48（RKB毎日放送） 01→57（九州朝日放送） 09→60（テレビ西日本） 37→52（福岡放送） 19→14（テレビQ） 36→36（サガテレビ）
	大牟田	95	80→53（NHK総合） 90→50（NHK教育） 04→61（RKB毎日放送） 01→58（九州朝日放送） 09→55（テレビ西日本） 37→43（福岡放送） 19→19（テレビQ） 11→11（熊本放送） 22→22（熊本県民テレビ） 16→16（熊本朝日放送） 34→34（テレビ熊本）

次のページにつづく

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
福岡	行橋	96	80→49（NHK総合） 90→46（NHK教育） 04→60（RKB毎日放送） 01→57（九州朝日放送） 09→54（テレビ西日本） 37→43（福岡放送） 19→19（テレビQ） 36→37（テレビ大分） 05→51（大分放送）
佐賀	佐賀	41	80→38（NHK総合） 90→40（NHK教育） 36→36（サガテレビ） 11→11（熊本放送） 09→60（テレビ西日本） 37→52（福岡放送） 19→14（テレビQ） 04→48（RKB毎日放送） 01→57（九州朝日放送）
長崎	長崎	42	80→03（NHK総合） 90→01（NHK教育） 05→05（長崎放送） 37→37（テレビ長崎） 27→27（長崎文化放送） 25→25（長崎国際テレビ） 19→19（テレビQ） 34→34（テレビ熊本） 22→22（熊本県民テレビ） 16→16（熊本朝日放送） 11→11（熊本放送）
	佐世保	97	80→08（NHK総合） 90→02（NHK教育） 05→10（長崎放送） 37→35（テレビ長崎） 27→31（長崎文化放送） 25→17（長崎国際テレビ） 36→41（サガテレビ）
	諫早	98	80→47（NHK総合） 90→45（NHK教育） 05→49（長崎放送） 37→42（テレビ長崎） 27→24（長崎文化放送） 25→20（長崎国際テレビ） 22→22（熊本県民テレビ） 16→16（熊本朝日放送） 34→34（テレビ熊本） 11→11（熊本放送）
熊本	熊本	43	80→09（NHK総合） 90→02（NHK教育） 11→11（熊本放送） 34→34（テレビ熊本） 22→22（熊本県民テレビ） 16→16（熊本朝日放送） 19→19（テレビQ） 01→01（九州朝日放送） 04→04（RKB毎日放送） 05→05（長崎放送） 37→37（福岡放送） 36→36（サガテレビ）
大分	大分	44	80→03（NHK総合） 90→12（NHK教育） 05→05（大分放送） 36→36（テレビ大分） 24→24（大分朝日放送） 19→19（テレビQ） 10→06（宮崎放送）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル（放送局名は略称を使用しています）
宮崎	宮崎	45	80→08（NHK総合） 90→12（NHK教育） 10→10（宮崎放送） 35→35（テレビ宮崎） 32→48（鹿児島放送） 30→42（鹿児島読売テレビ） 38→52（鹿児島テレビ） 01→62（南日本放送）
	延岡	64	80→04（NHK総合） 90→02（NHK教育） 10→06（宮崎放送） 35→39（テレビ宮崎）
鹿児島	鹿児島	46	80→03（NHK総合） 90→05（NHK教育） 01→01（南日本放送） 38→38（鹿児島テレビ） 32→32（鹿児島放送） 30→30（鹿児島読売テレビ） 22→40（熊本県民テレビ） 16→36（熊本朝日放送） 34→42（テレビ熊本）
	阿久根	65	80→08（NHK総合） 90→12（NHK教育） 01→10（南日本放送） 38→35（鹿児島テレビ） 32→23（鹿児島放送） 30→17（鹿児島読売テレビ） 22→36（熊本県民テレビ） 16→32（熊本朝日放送） 11→06（熊本放送） 34→38（テレビ熊本）
	鹿屋	99	80→04（NHK総合） 90→02（NHK教育） 01→06（南日本放送） 38→33（鹿児島テレビ） 32→31（鹿児島放送） 30→25（鹿児島読売テレビ） 10→10（宮崎放送） 35→39（テレビ宮崎）
沖縄	那覇	47	80→02（NHK総合） 90→12（NHK教育） 10→10（琉球放送） 08→08（沖縄テレビ） 28→28（琉球朝日放送）

BS放送およびCATVのガイドチャンネル表

BS放送やCATVをGコード予約できます。（SLV-NX35のみ）

- 本機の入力端子にBSチューナー内蔵テレビやCATVチューナーなどをつないだ場合
  「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」（49ページ）にしたがって、ガイドチャンネルと表示チャンネルを設定してください。
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどで、BS放送を本機でご覧になる場合
  BS放送およびCATVをGコード予約できます。「ガイドチャンネルを追加する（SLV-NX35のみ）」（47ページ）にしたがって、ガイドチャンネルを設定してください。

ガイドチャンネル

以下の表にしたがって入れます。

放送の種類	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル
BS	74（NHK衛星第1） 75（ハイビジョン） 76（NHK衛星第2） 73（WOWOW）
ケーブルネットワーク	40（NNN24） 49（CSN1ムービーチャンネル） 50（チャンネルNECO） 51（ゴルフネットワーク）

表示チャンネル

チャンネル合わせで設定したチャンネル（画面に映るチャンネル）の番号を入れます。

ご注意

- デジタルCS放送（スカイパーフェクTV!など）やBSデジタル放送はGコード予約できません。

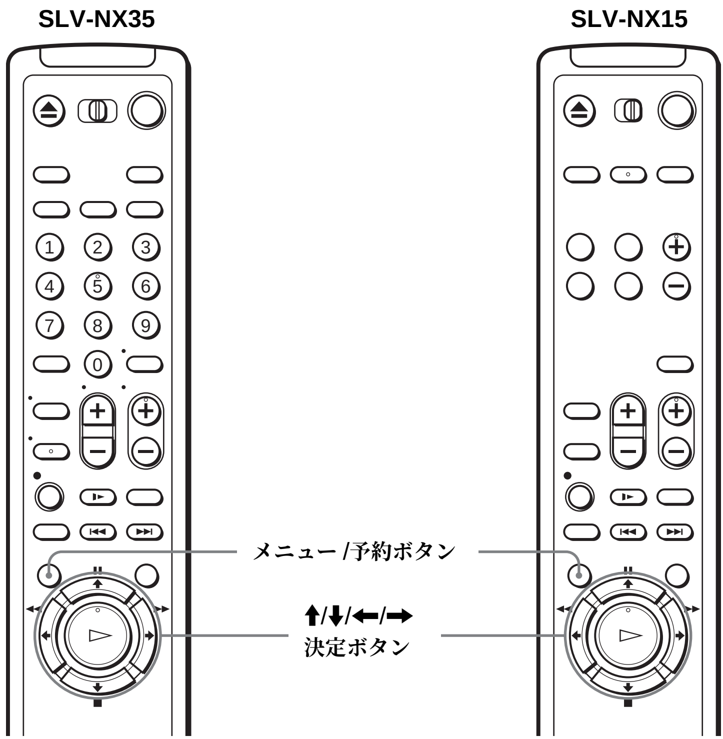
時計を合わせる

予約する（66ページ）には、本機の時計を正しく合わせておく必要があります。年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。

かんたん設定（27ページ）をしたときは、次の操作は必要ありません。

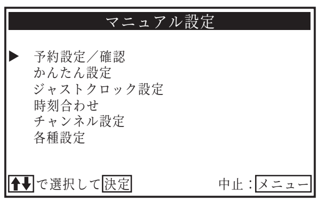
始めるまえに…

- ビデオとテレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

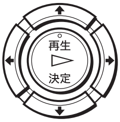


1 

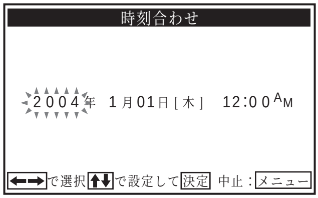
メニュー /予約ボタンを押す



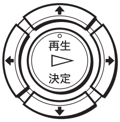
2



↑/↓で「時刻合わせ」を選び、決定ボタンを押す



3

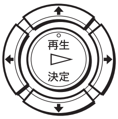


←/→で項目を選び、↑/↓で合わせる

年、月、日、時、分を順に合わせていきます。



4



時報と同時に決定ボタンを押す

メニューが消えます。

次のページにつづく

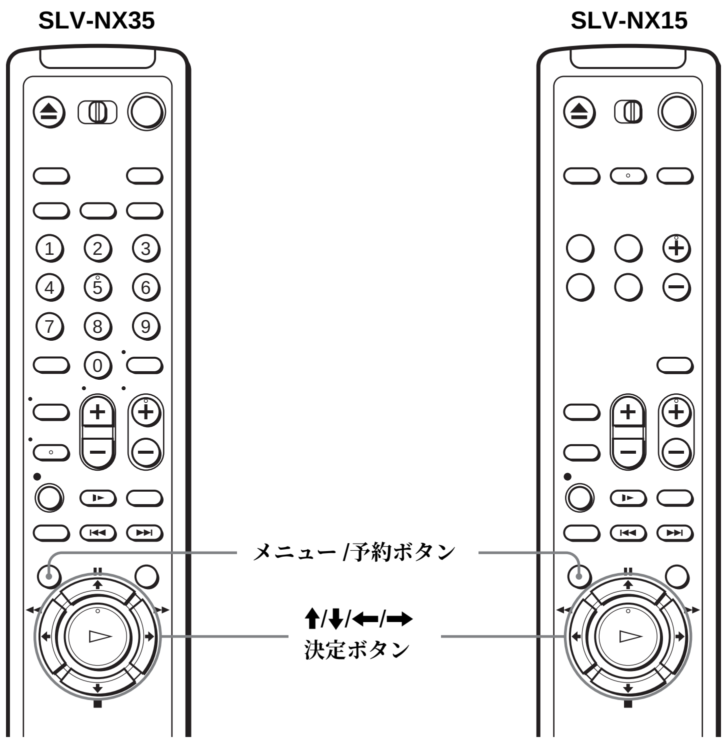
時計を自動補正する（ジャストクロック）

NHK教育テレビの正午の時報を読みとり、本機の時計を補正します（ただし、正午に時報が送信されない場合は、自動補正されません)。時計が2分以上ずれていると自動補正できませんので、あらかじめ時計を合わせておいてください。

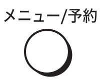
かんたん設定を行った場合は、受信したNHK教育テレビで時計の自動補正をするので、この操作は必要ありません（27ページ)。

始めるまえに…

- ビデオとテレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。



1



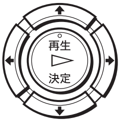
メニュー/予約ボタンを押す

マニュアル設定

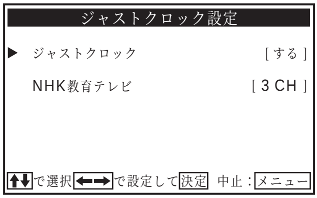
▶ 予約設定／確認
かんたん設定
ジャストクロック設定
時刻合わせ
チャンネル設定
各種設定

↑↓で選択して決定　　中止：メニュー

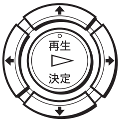
2



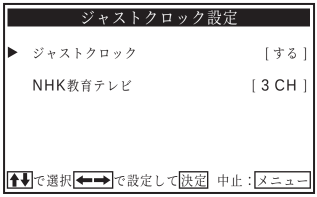
↑/↓で「ジャストクロック設定」を選び、決定ボタンを押す



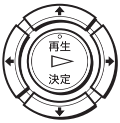
3



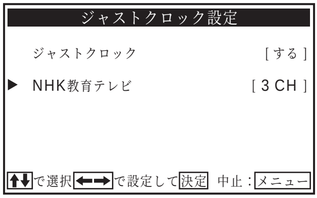
↑/↓で「ジャストクロック」を選び、←/→で「する」を選ぶ



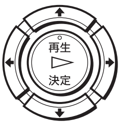
4



↑/↓で「NHK教育テレビ」を選び、←/→でNHK教育テレビのチャンネルを選ぶ



5



終わったら決定ボタンを押す

メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー /予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順1からやり直してください。

ご注意

- 正午に時報を読みとるとき、本機の電源が入っている場合は自動補正できません。
- 録画中にジャストクロックの設定はできません。
- NHK教育テレビのチャンネルを、不要なチャンネルとしてとばす（52ページ）と、時計の自動補正ができなくなります。このときは、NHK教育テレビを受信できるように追加して（49ページ）から、ジャストクロックの設定をやり直してください。

チャンネルを合わせる

かんたん設定（27ページ）をすると、お住まいの地域で受信できるチャンネルがご覧になれます。ただし、受信チャンネルや表示チャンネルの設定がこれまでと違う場合があります。本機では、お使いになりやすいようにチャンネルの設定を変えることができます。

これまでと同じチャンネルで同じ放送局を見られるようにするには
→「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（45ページ）

これまで受信していた放送局を見られるようにするには
→「受信できる放送局を追加する」（49ページ）

デジタル放送への移行にともない、変更されたチャンネルを見られるようにするには
→「受信できる放送局を追加する」（49ページ）

不要なチャンネルを選ばないようにするには
→「不要なチャンネルをとばす」（52ページ）

ガイドチャンネルが設定されていない放送局にガイドチャンネルを設定するには
→「ガイドチャンネルを追加する（SLV-NX35のみ）」（47ページ）

デジタル放送への移行にともない、設定されていたガイドチャンネルが変わった場合には
→「ガイドチャンネルを追加する（SLV-NX35のみ）」（47ページ）

チャンネルの番号をテレビに合わせる

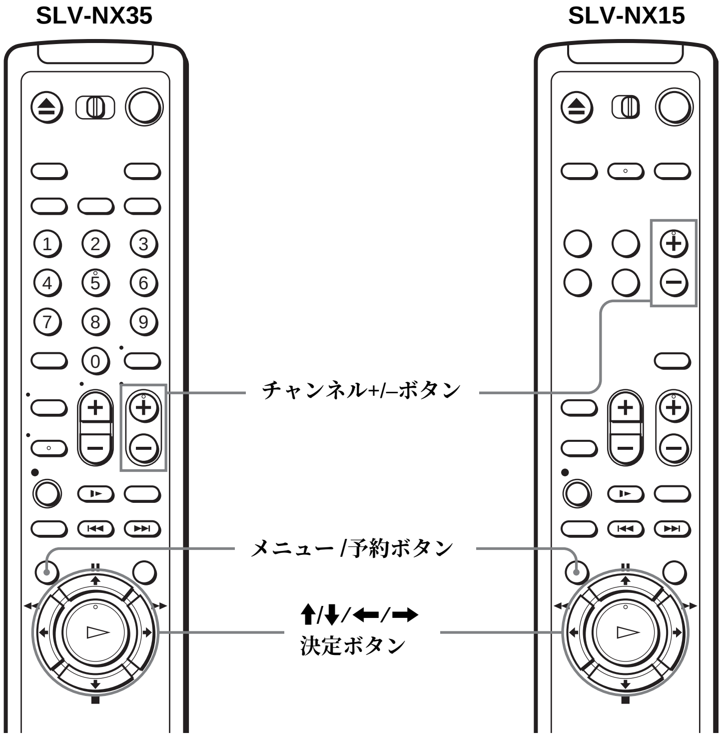
かんたん設定（27ページ）をしたときには、これまでご覧になっていたチャンネルと違うチャンネルになる場合があります。

例：テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、ビデオでは50チャンネルになった

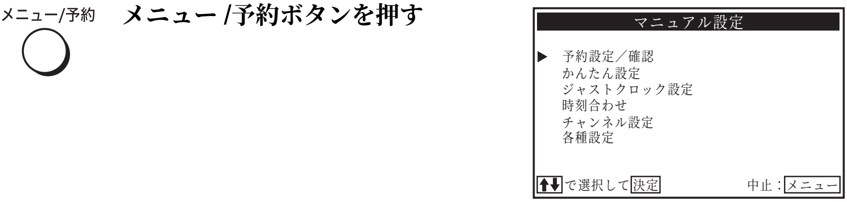
このようなときは、手動でテレビと同じチャンネルに変えることができます。

始めるまえに…

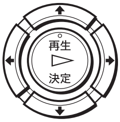
- ビデオとテレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。



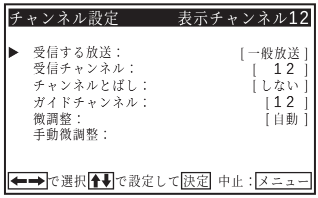
1 メニュー/予約 **メニュー/予約ボタンを押す**

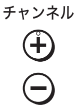


次のページにつづく

2 

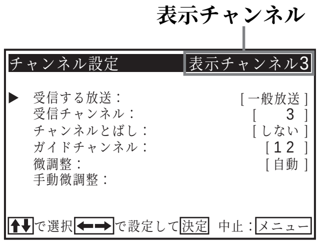
↑/↓で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

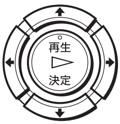


3 

チャンネル+/–ボタンで合わせたい表示チャンネルを選ぶ

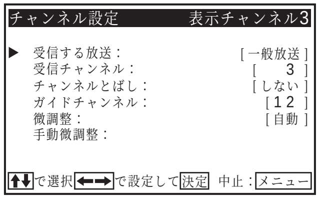
例：50チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、「表示チャンネル3」を選ぶ

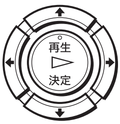


4 

↑/↓で「受信する放送」を選び、←/→で「一般放送」または「CATV」を選ぶ

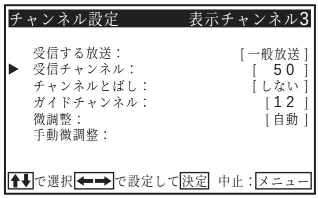
「CATV」を選んだときは、受信チャンネルの番号の前に、CATVのチャンネルを示す「C」がつきます（例：C13）。



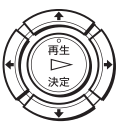
5 

↑/↓で「受信チャンネル」を選び、←/→で受信チャンネルの番号を変える

例：50チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、受信チャンネルを「50」にする



6 **他のチャンネルの番号を合わせるときは、手順3～5を繰り返す**

7 

終わったら決定ボタンを押す

メニューが消えます。

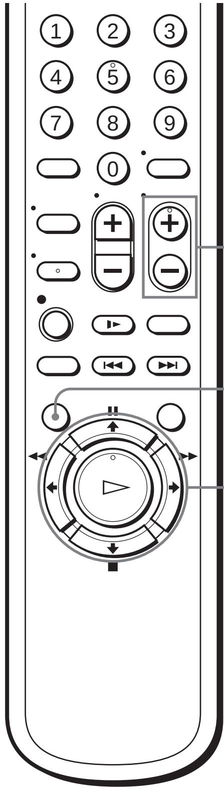
ガイドチャンネルを追加する（SLV-NX35のみ）

かんたん設定（27ページ）で設定した地域番号に含まれる放送局の他に、ご覧になれる放送局があるときは、Gコード予約できるように追加します。追加する放送局のガイドチャンネルは「Gコード地域番号・放送局表」（32～38ページ）でご確認ください。

CATVを受信している場合は、かんたん設定を行ってもガイドチャンネルが設定されません。Gコード予約できる放送局があるときは、ガイドチャンネルを追加してください。

始めるまえに…

- ビデオとテレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。



1 メニュー/予約



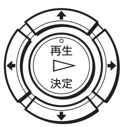
メニュー /予約ボタンを押す

マニュアル設定

▶ 予約設定／確認
かんたん設定
ジャストクロック設定
時刻合わせ
チャンネル設定
各種設定

⬆⬇で選択して 決定　中止：メニュー

2



⬆/⬇で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

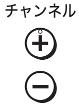
チャンネル設定　表示チャンネル12

▶ 受信する放送：	[一般放送]
受信チャンネル：	[12]
チャンネルとばし：	[しない]
ガイドチャンネル：	[12]
微調整：	[自動]
手動微調整：	

⬅➡で選択 ⬆⬇で設定して 決定　中止：メニュー

次のページにつづく

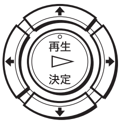
3



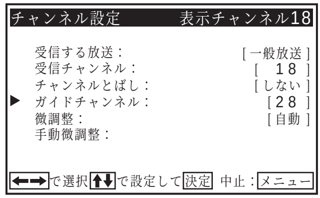
チャンネル+/–ボタンでガイドチャンネルを追加する放送局の表示チャンネルを選ぶ



4



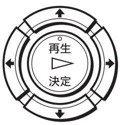
↑/↓で「ガイドチャンネル」を選び、←/→でガイドチャンネルの番号を変える



5

他のガイドチャンネルを追加するときは、手順3～5を繰り返す

6



終わったら決定ボタンを押す

メニューが消えます。

ご注意

- 同じ番号のガイドチャンネルは設定できません。設定しようとしている番号が他のチャンネルで使われているときは、先に入れた番号または現在設定しようとしている番号を変更してください。

CATVのチャンネルで映るVHF/UHF放送をGコードで予約するには

1 手順3でVHF/UHF放送が映るチャンネルを選ぶ

2 ↑/↓で「ガイドチャンネル」を選び、←/→でGコード予約したい放送局のガイドチャンネルを「BS放送およびCATVのガイドチャンネル表」（39ページ）から選ぶ

本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには

1 手順3で「入力 1」または「入力 2」を選ぶ

本機の入力１（LINE IN 1）端子に機器をつないでいるときは「入力 1」を、入力2端子につないでいるときは「入力 2」を選びます。
「入力 1」または「入力 2」を入れた放送局は、本機の入力端子につないだ機器から録画されます。

2 ↑/↓で「ガイドチャンネル」を選び、←/→でGコード予約したい放送局のガイドチャンネルを「BS放送およびCATVのガイドチャンネル表」（39ページ）から選んで入れる

3 終わったら決定ボタンを押す

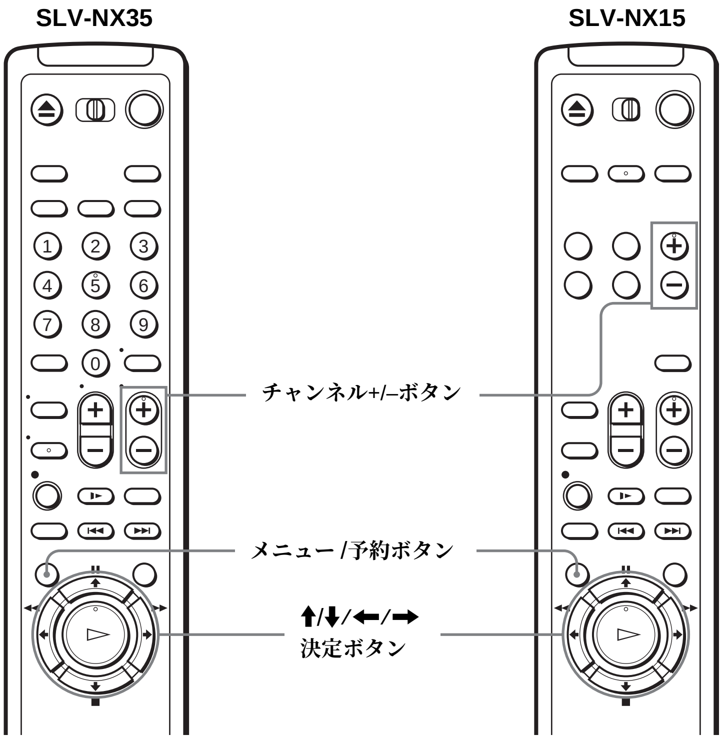
メニューが消えます。

受信できる放送局を追加する

かんたん設定（27ページ）で受信できなかった放送局のチャンネルを、手動で追加することができます。

始めるまえに…

• ビデオとテレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。



次のページにつづく

1

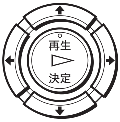
メニュー/予約



メニュー /予約ボタンを押す

マニュアル設定
▶ 予約設定／確認
かんたん設定
ジャストクロック設定
時刻合わせ
チャンネル設定
各種設定
⇧⇩で選択して決定　中止：メニュー

2



⇧/⇩で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

チャンネル設定	表示チャンネル12
▶ 受信する放送：	[一般放送]
受信チャンネル：	[12]
チャンネルとばし：	[しない]
ガイドチャンネル：	[12]
微調整：	[自動]
手動微調整：	
⇧⇩で選択⇦⇨で設定して決定	中止：メニュー

3

チャンネル

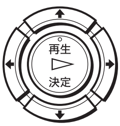


チャンネル+/–ボタンで受信できなかった放送局の表示チャンネルを選ぶ

表示チャンネル

チャンネル設定	表示チャンネル15
▶ 受信する放送：	[一般放送]
受信チャンネル：	[15]
チャンネルとばし：	[しない]
ガイドチャンネル：	[ーー]
微調整：	[自動]
手動微調整：	
⇧⇩で選択⇦⇨で設定して決定	中止：メニュー

4

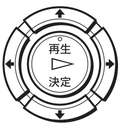


⇧/⇩で「受信する放送」を選び、⇦/⇨で「一般放送」または「CATV」を選ぶ

「CATV」を選んだときは、受信チャンネルの番号の前に、CATVのチャンネルを示す「C」がつきます（例：C13）。

チャンネル設定	表示チャンネル15
▶ 受信する放送：	[一般放送]
受信チャンネル：	[15]
チャンネルとばし：	[しない]
ガイドチャンネル：	[ーー]
微調整：	[自動]
手動微調整：	
⇧⇩で選択⇦⇨で設定して決定	中止：メニュー

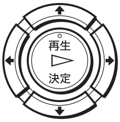
5



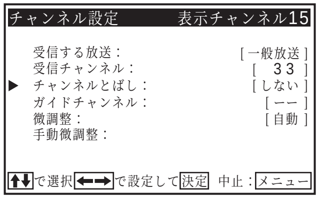
⇧/⇩で「受信チャンネル」を選び、⇦/⇨で受信チャンネルの番号を変える

チャンネル設定	表示チャンネル15
受信する放送：	[一般放送]
▶ 受信チャンネル：	[33]
チャンネルとばし：	[しない]
ガイドチャンネル：	[ーー]
微調整：	[自動]
手動微調整：	
⇧⇩で選択⇦⇨で設定して決定	中止：メニュー

6



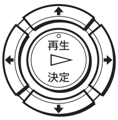
↑/↓で「チャンネルとばし」を選び、←/→で「しない」を選ぶ



7

他の放送局を追加するときは、手順3〜6を繰り返す

8



終わったら決定ボタンを押す

メニューが消えます。

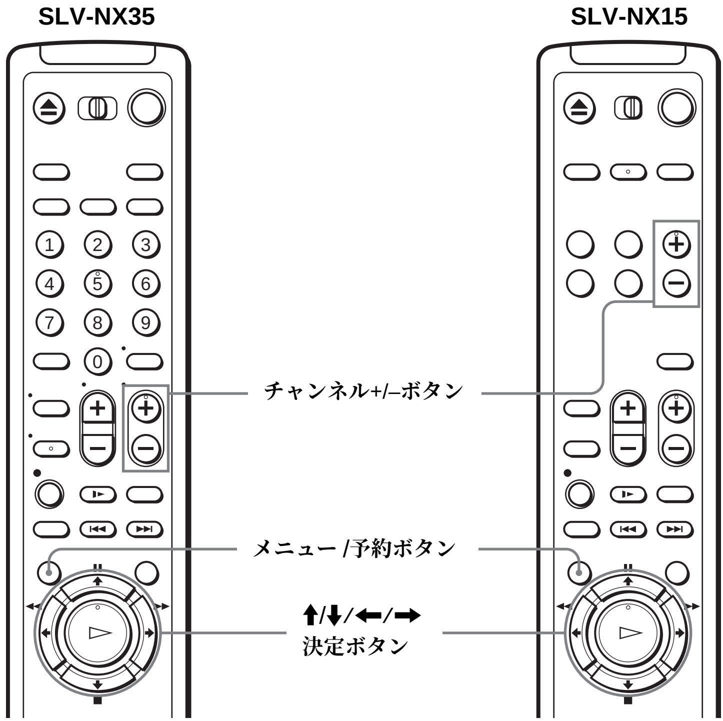
次のページにつづく

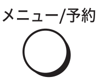
不要なチャンネルをとばす

放送のないチャンネルを選ばないようにします。チャンネル+/–ボタンでチャンネルを選ぶときに、映るチャンネルだけを選ぶことができます。

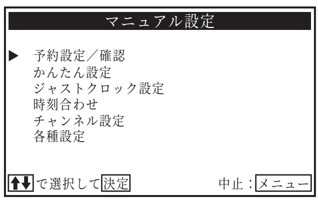
始めるまえに…

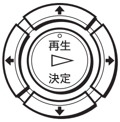
- ビデオとテレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。



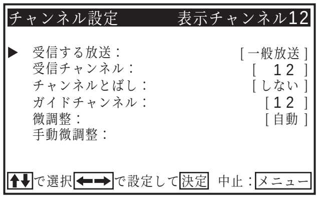
1 

メニュー /予約ボタンを押す



2 

↑/↓で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

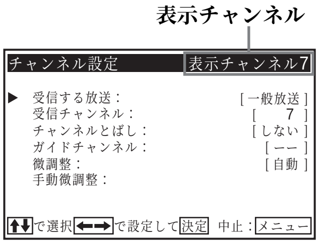


---

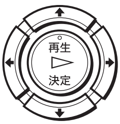
3 チャンネル



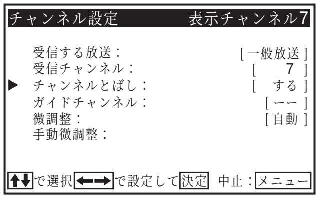
チャンネル+/–ボタンでとばしたい表示チャンネルを選ぶ



---

4 

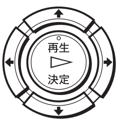
↑/↓で「チャンネルとばし」を選び、←/→で「する」を選ぶ



---

5 **他のチャンネルをとばすときは、手順3と4を繰り返す**

---

6 

終わったら決定ボタンを押す

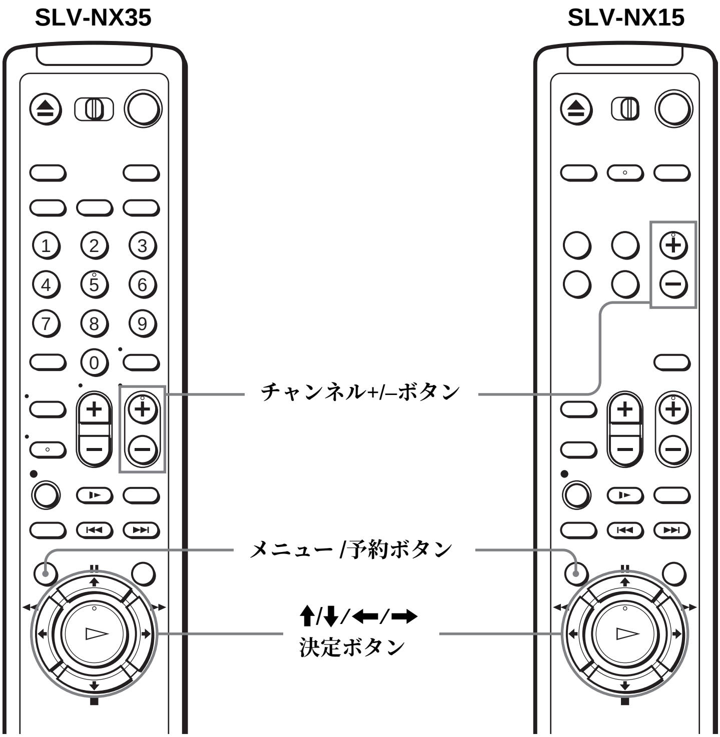
メニューが消えます。

受信状態を調整する

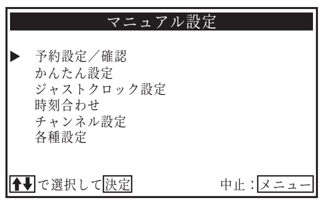
本機ではテレビ放送の受信状態を自動的に調整するので、きれいな画像をお楽しみいただけます。映りの悪いチャンネルがあるときは、手動で調整してください。

始めるまえに…

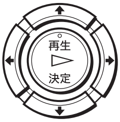
- ビデオとテレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。



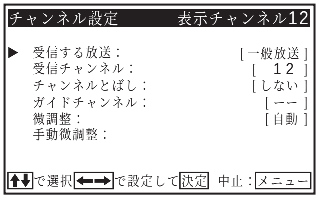
1 メニュー/予約 **メニュー/予約ボタンを押す**



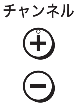
2



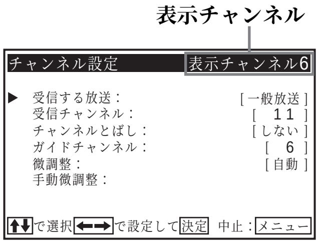
↑/↓で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す



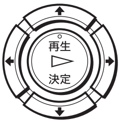
3



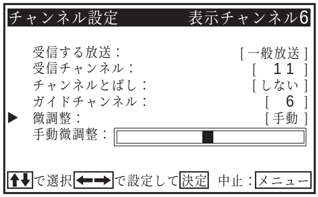
チャンネル+/–ボタンで映りの悪い表示チャンネルを選ぶ



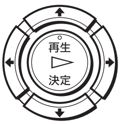
4



↑/↓で「微調整」を選び、←/→で「手動」を選ぶ

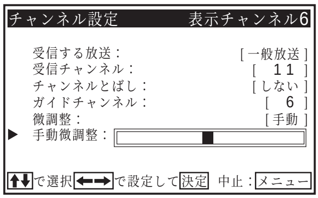


5

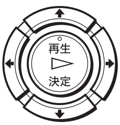


↑/↓で「手動微調整」を選ぶ

調整バーが出ます。



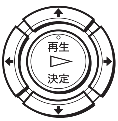
6



←/→で調整する

画面を見ながらきれいに映るように調節します。

7



終わったら決定ボタンを押す

メニューが消えます。

受信状態を自動調整に戻すには

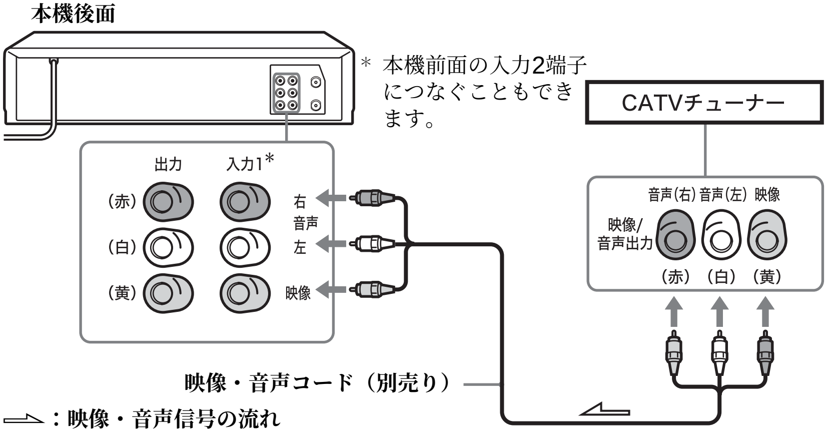
手順4で「自動」を選び、決定ボタンを押します。

別売りのチューナーをつなぐ

ケーブルテレビ（CATV）をつなぐ

CATVチューナーをつなぐと、CATVを受信することができます。CATVの受信には、CATV局との受信契約が必要です。なお、CATVを受信できない地域もあります。詳しくは、お近くのCATV局にお問い合わせください。
CATVチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

本機とCATVチューナーの接続のしかたがわからないときは、お客様ご相談センターにお問い合わせください。



CATVを受信するには

1 **CATVチューナーで、受信したいチャンネルを選ぶ**

2 **入力切換ボタンまたは本機のチャンネル+/–ボタンを押して、ビデオ本体の表示窓に「L1」または「L2」を表示させる**

CATVチューナーを入力1端子につないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」を表示させます。

CATVのVHF/UHF放送のチャンネルを本機で受信するには

CATVのVHF/UHF放送の中には、本機で受信できるチャンネルもあります。

1 **F型コネクター付き同軸ケーブル（別売り）で本機のVHF/UHF入力端子とCATVチューナーのVHF/UHF出力端子をつなぐ**

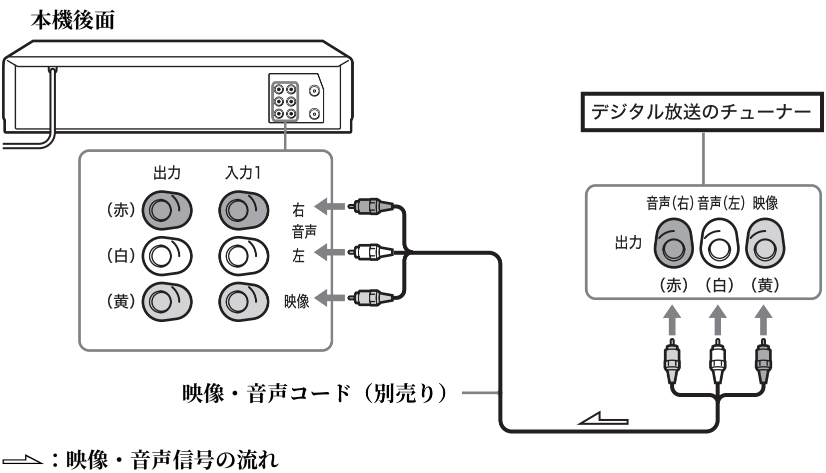
2 **かんたん設定（27ページ）をし、手順3で「CATV」を選ぶ**

→手動でCATVのチャンネルを設定したいときは「受信できる放送局を追加する」（49ページ）にしたがって設定する。手順5で受信したいチャンネルの番号（例：C30）を入れる。

デジタルBSやCSチューナーをつなぐ

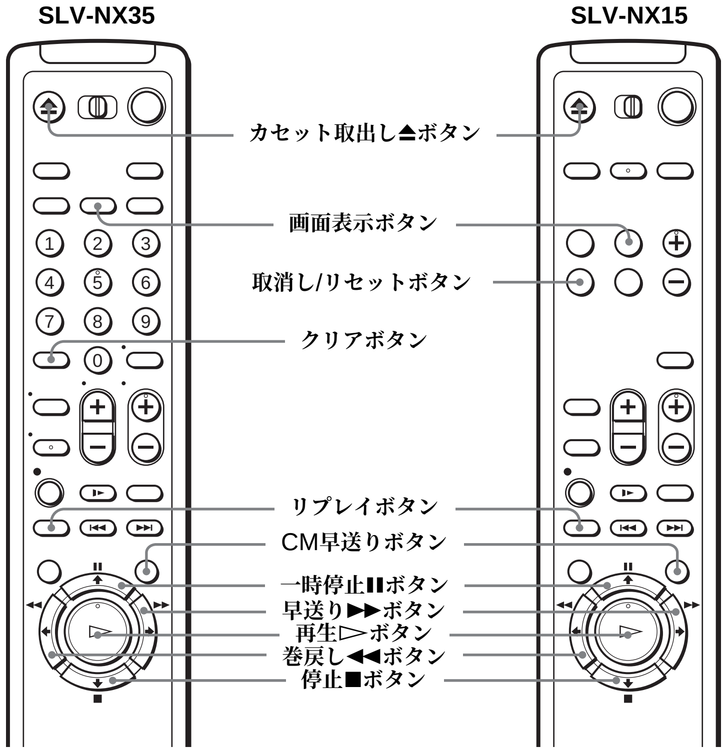
デジタルBSやCSチューナーをつなぐと、本機でデジタルBSやCS放送の録画ができます。デジタルBSやCS放送の受信には、デジタルBSやCS放送局との受信契約が必要です。
本機は録画防止機能（コピーガード）に対応していますので、コピーガードされた番組は、正しく録画できません。デジタルBSやCSチューナーを本機に接続して番組を視聴する場合、番組によっては録画機能の作動の有無にかかわらず視聴のみでも画面が乱れます。この場合、デジタルBSやCSチューナーを直接テレビにつないでください。
デジタルBSやCSチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

本機とデジタルBSやCSチューナーの接続のしかたがわからないときは、お客様ご相談センターにお問い合わせください。



ビデオを見る

S-VHSまたはVHSのビデオテープを再生して見ることができます。ただし、S-VHSの本来の解像度は得られません（簡易再生）。



⚠注意

小さなお子様がカセット挿入口に手を入れないようにご注意ください。けがをすることがあります。

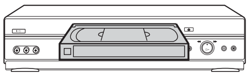
---

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える**

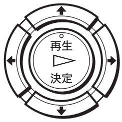
本機をテレビの映像・音声入力端子につないでいるときは、テレビの入力切り換えで、つないだテレビの端子（「ビデオ１」、「ビデオ２」など）を選びます。テレビに映像、音声入力端子がなく、本機をアンテナ線のみでつないでいるときは、「アンテナ出力切り換え」（90 ページ）で設定したチャンネルを選びます。

2 **カセットを入れる**

ビデオの電源が入ります。ツメの折れたカセットの場合は、自動的に再生が始まります。



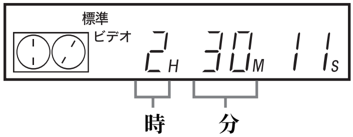
3



再生▷ボタンを押す

ビデオ本体の表示窓に再生時間が表示されます。
テープの終わりまでいくと、自動的に巻き戻ります。
テレビ画面でテープについての情報を見るには、画面表示ボタンを押します。詳しくは「画面表示やテープ残量を見るには」（64ページ）をご覧ください。

SLV-NX35



SLV-NX15



* SLV-NX15の表示窓の「VCR」はビデオカセットレコーダーを意味します。

基本操作

その他の操作

こんなときは	操作
再生を止める	停止■ボタンを押す。
再生を一時停止する	一時停止❚❚ボタンを押す。 5分以上たつと、再生に戻ります。
一時停止後、もう一度再生する	一時停止❚❚ボタンまたは再生▷ボタンを押す。
テープを早送りする	停止中に早送り▶▶ボタンを押す。 早送り中にもう一度押すと、押している間、画像が見られます。
テープを巻き戻す	停止中に巻戻し◀◀ボタンを押す。 巻き戻し中にもう一度押すと、押している間、画像が見られます。
カセットを取り出す	カセット取出し⏏ボタンを押す。

見たばかりの場面をもう一度再生するには

もう一度見たい場面をすぐに巻き戻して再生することができます。
再生中にリプレイボタンを押します。 ボタンを押すたびに標準（SP）モードでは約10秒ぶん（3倍（EPモード）では約15秒ぶん）を巻き戻し再生したあと、自動的に通常の再生に戻ります。

次のページにつづく

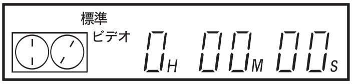
見たい場面をすばやく探すには（CM早送り）

再生中にCM早送りボタンを押します。ボタンを押すたびに30秒ずつ、最長2分間（4回押したぶん）を早送り再生したあと、自動的に通常の再生に戻ります。

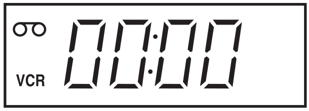
テープカウンターを使うには

あとで見つけたい部分のところでクリアボタンまたは取消し/リセットボタンを押します。ビデオ本体の表示窓のテープカウンターが「0:00:00」（SLV-NX35）と「00:00」（SLV-NX15）になります。あとからテープカウンターを参考にして、見たい部分を探します。

SLV-NX35



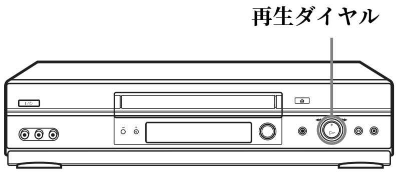
SLV-NX15



テレビ画面でテープカウンターを見るには、画面表示ボタンを押します。詳しくは「画面表示やテープ残量を見るには」（64ページ）をご覧ください。

ビデオ本体の再生ダイヤルを使って再生するには

ビデオ本体の再生ダイヤルで次のような再生ができます。



こんなときは	操作
一時停止後、もう一度再生する	再生▷ボタンを押す。
テープを早送りする	停止中に再生ダイヤルを少しの間右方向（▶▶早送り側）に回し、はなす。 早送り中に再生ダイヤルを右方向（▶▶早送り側）に回したままにすると、回したままにしている間、画像が見られます。
テープを巻き戻す	停止中に再生ダイヤルを少しの間左方向（巻戻し◀◀側）に回し、はなす。 巻き戻し中に再生ダイヤルを左方向（巻戻し◀◀側）に回したままにすると、回したままにしている間、画像が見られます。

ちょっと一言

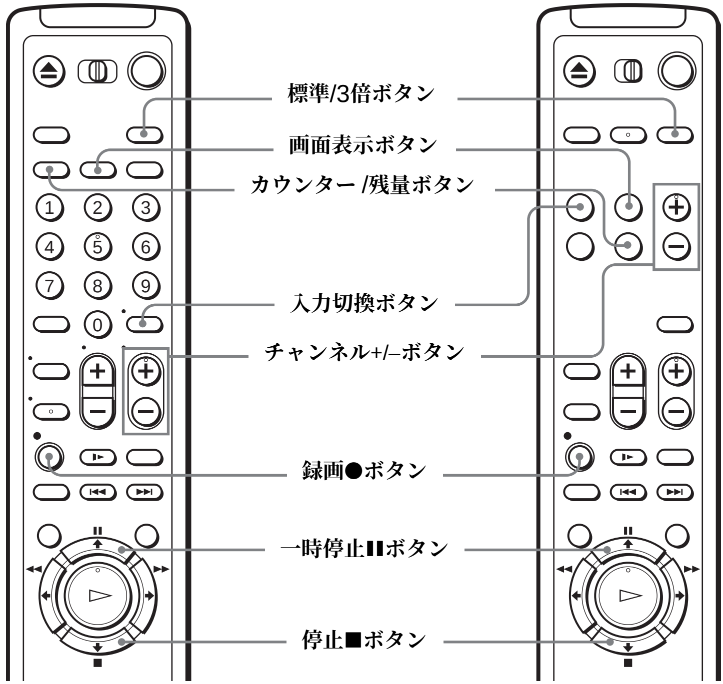
- ビデオの電源が切れているときに再生▷ボタンを押すと、ビデオの電源が入り、自動的に再生が始まります。

ご注意

- 他機の3倍モードで録画したテープは本機で再生できますが、画像が乱れることがあります。
- テレビ画面でメニューを表示しているときは、再生▷ボタン、一時停止❚❚ボタン、早送り▶▶ボタン、巻戻し◀◀ボタン、停止■ボタンは使えません。
- カセットを入れるたびに、ビデオ本体の表示窓のテープカウンターは「0:00:00」（SLV-NX35）と「00:00」（SLV-NX15）に、テレビ画面のテープカウンターは「0:00:00」に戻ります。
- 録画されていない部分ではテープカウンターは動きません。
- ビデオ本体の表示窓のテープカウンターは、10時間を超えると「0:00:00」（SLV-NX35）と「00:00」（SLV-NX15）に戻って再生時間表示を再開します。
- ツメの折れたカセットを入れても自動的に再生が始まらないときは、メニューの「各種設定」で「オート再生」を「入」にしてください（90 ページ）。
- 再生ダイヤルを無理に回さないでください。再生ダイヤルの故障の原因となることがあります。

録画する

SLV-NX35　　SLV-NX15



1　**テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える**

2　**ツメのついているカセットを入れる**

3　チャンネル



チャンネル+/–ボタンを押して録画するチャンネルを選ぶ



BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を録画するには

テレビのBS出力を本機の入力１端子とつないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」を選びます。その後、テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、録画したいBSチャンネルをテレビで選びます。

4 標準/3倍



標準/3倍ボタンを押して、「標準」（SP）または「3倍」（EP）を選ぶ

長時間録画したいときは、ビデオ本体の表示窓に「3倍」（EP）を出します。「3倍」（EP）では標準の3倍長く録画できますが、画質・音質は標準の方が優れています。

SLV-NX35



SLV-NX15



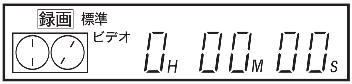
5 ●録画



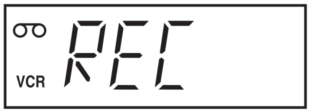
録画●ボタンを押す

ビデオ本体の表示窓に「録画」または「REC」表示が点灯します。

SLV-NX35



SLV-NX15



このあとテレビの電源を切っても、録画に影響はありません。ただし、BSチューナー内蔵テレビの種類によっては、テレビの電源を切ると録画できない場合があります。
テレビ画面でテープについての情報を見るには、画面表示ボタンを押します。詳しくは「画面表示やテープ残量を見るには」（64ページ）をご覧ください。

BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を録画しているときは

BSチャンネルを変えないでください。録画されるチャンネルが変わってしまいます。またBSチューナー内蔵テレビの種類によっては、テレビの電源を切ると録画できない場合もあります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

録画を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。録画一時停止が5分以上続くと自動的に停止します。

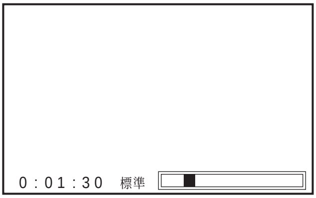
次のページにつづく

録画中に録画を止めるまでの時間を決めるには

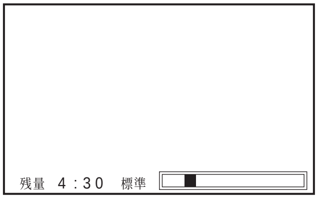
録画中に、30分単位で録画を止めるまでの時間を決めることができます。
録画中に録画●ボタンを押します。押すたびに30分ずつ時間が増えます。
時間は30分後（0:30）から4時間後（4:00）まで選べます。
途中で録画を止めるには、停止■ボタンを押します。
詳しくは「決めた時間だけ録画する（クイックタイマー）」（82ページ）をご覧ください。

画面表示やテープ残量を見るには

画面表示ボタンを押します。テレビ画面にテープカウンターが表示されます。この状態でカウンター /残量ボタンを押すと、テープ残量が表示され、もう一度押すとテープカウンター表示に戻ります。白いバーはテープ全体の長さに対する現在の位置を示しています。テープ残量はビデオ本体の表示窓にも表示されます。



テープカウンター



テープ残量

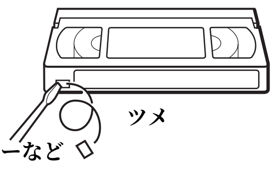
テープ残量を確認するには、録画前にメニューの「各種設定」の「テープ残量切りかえ」でテープの長さを選んでください（90 ページ）。

録画中に裏番組を見るには

テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。

録画したものを誤って消してしまいたくないときは

誤って録画したものを消してしまいたくないときは、図のようにツメを折って取ります。再び録画するときは、セロハンテープなどでふさいでください。



ちょっと一言

- 本機の入力端子につないだ機器から録画するときは、手順3で入力切換ボタンを押して「L1」（入力１端子に接続した場合）または「L2」（入力２端子に接続した場合）を選ぶこともできます。
- テレビ画面にはテープについての情報が表示されますが、この情報はテープには録画されません。

ご注意

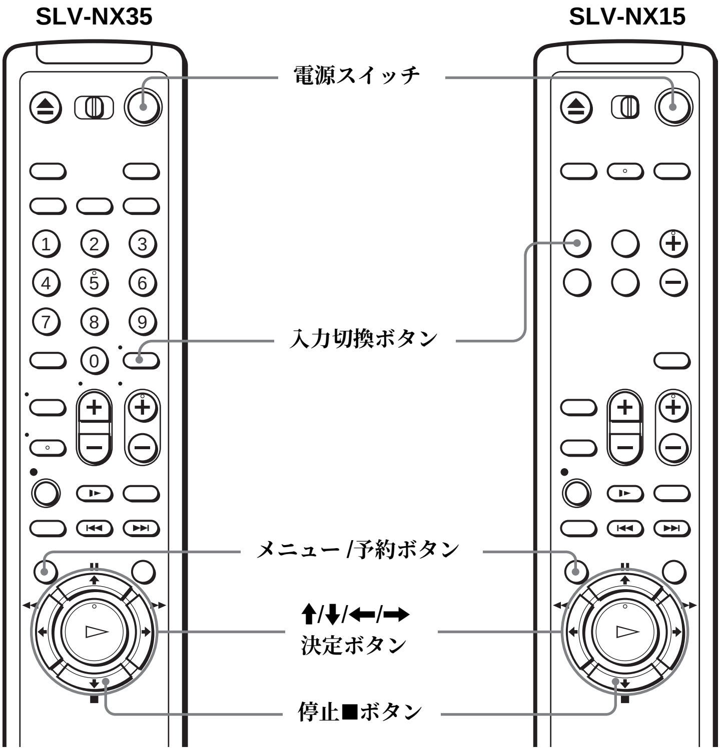
- テープの種類によっては、テープ残量が正しく表示されないことがあります。
- 早送り再生、巻き戻し再生、コマ送り再生、スロー再生または再生一時停止中は、テレビ画面にメニューが表示されません。
- テープ残量の時間表示が出ないときは、しばらく再生などの操作をしてください。

予約する

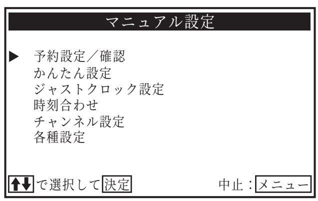
毎週の番組や1か月先までの番組を、合わせて8番組までタイマーで予約できます。

始めるまえに…

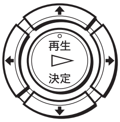
- 本機の時計を正しく合わせておく。
- ビデオとテレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。
- ツメのついているカセットを入れる。
- テープの長さが総録画時間より長いことを確認する。



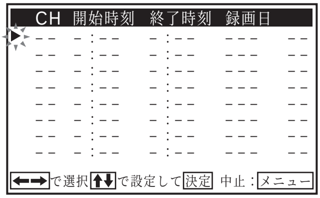
1 メニュー/予約 **メニュー/予約ボタンを押す**



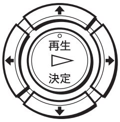
2



⬆/⬇で「予約設定/確認」を選び、決定ボタンを押す



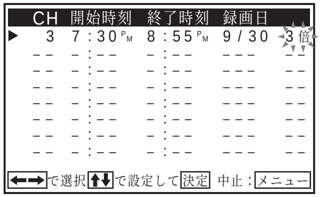
3



入力切換



⬆/⬇で予約を入れる行を選び、チャンネル、開始/終了時刻、録画日、録画モードを設定する



1 ➡で各項目を順に選ぶ
選ばれた項目が点滅します。

2 ⬆/⬇で設定する
間違えたときは、⬅を押してその項目に戻り設定し直します。

毎週同じ番組を予約するには

「録画日」の欄で⬆/⬇を押して選びます。押すたびに、次のように切り換わります。

月▶金 → 毎週 日 → 毎週 月 → ..... → 毎週 土 → 1か月先の日 →（1日ずつ戻る）→ 今日

ピッタリ録画機能を利用するには

録画モードの欄で⬇を押して「自動」を選びます。詳しくは「ピッタリ録画機能について」（68ページ）をご覧ください。

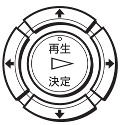
BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を予約するには

「CH」欄で入力切換ボタンまたは⬆/⬇を押して、テレビのBS出力を本機の入力１端子につないでいるときは「入力１」を、入力2端子につないでいるときは「入力2」を選びます。その後、テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、録画したいBSチャンネルをテレビで選びます。

本機の入力端子につないだ機器を予約するには

「CH」欄で入力切換ボタンまたは⬆/⬇を押して「入力1」（入力１端子に接続した場合）または「入力2」（入力2端子に接続した場合）を選びます。

4



決定ボタンを押す

選んだ行に予約が入ります。

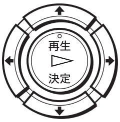
5

続けて予約するときは、手順3と4を繰り返す

基本操作

次のページにつづく

6



決定ボタンを押す

メニューが消えます。

7



電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る

ビデオ本体の（SLV-NX35）または「TIMER」（SLV-NX15）表示が点灯して予約待機になります。
「各種設定」で「スタンバイ消費電力」を「低」に設定した場合、表示窓は消灯します（SLV-NX35のみ）（90 ページ）。

予約録画中に録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

予約待機中にビデオを使うには

電源スイッチを押して電源を入れます（（SLV-NX35）または「TIMER」（SLV-NX15）表示が消えます）。この状態でビデオが使えます。電源が入っていると予約録画できないため、予約開始時刻になる前に、予約用のカセットを入れて電源を切ってください（または「TIMER」表示が点灯します）。

録画中には以下の操作も可能です。

- テープカウンターを「0:00:00」（SLV-NX35）または「00:00」（SLV-NX15）に戻す（60 ページ）
- テレビ画面にテープについての情報を表示する（64 ページ）
- 予約を確認する（84 ページ）
- 裏番組を見る（64 ページ）

ピッタリ録画機能について

録画モードで「自動」を選ぶと予約録画は「標準」モードで始まりますが、予約録画中にテープ残量が足りなくなると、自動的に「3倍」モードに切り換わります。録画モードが切り換わったときに画像に少しノイズが現れます。録画モードを変えたくないときは「3倍」を選んでください。録画前にメニューの「各種設定」の「テープ残量切りかえ」でテープの長さを選んでおくと録画モードが正しく切り換わります(90 ページ)。

ちょっと一言

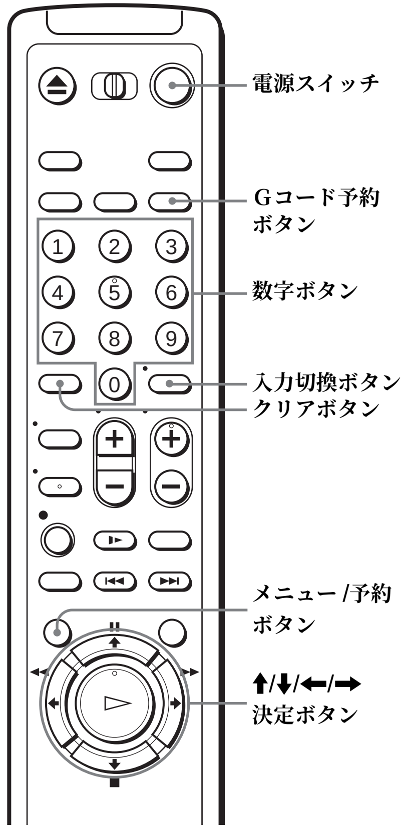
- 表示が出ているときは、予約が重なっています。予約の確認、変更、取り消しについては「予約を確認する・変更する・取り消す」(84ページ)をご覧ください。
- 表示が出ているときは、現在番組を録画中であることを示しています。

ご注意

- BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を予約した後で、テレビのBSチャンネルを変えたときは、予約開始時刻になる前に、テレビのチャンネルを予約したBS放送のチャンネルに戻してください。他のBSチャンネルになっていると、予約録画されるチャンネルが変わってしまいます。

Gコードで予約する（SLV-NX35のみ）

新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されているGコードを使う予約録画です。予約したい番組の日時とチャンネルを自動的に設定します。他の予約と合わせて、8番組まで予約できます。



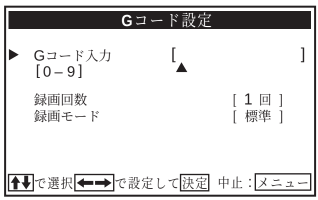
始めるまえに…

- 本機の時計を正しく合わせておく。
- ビデオとテレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。
- ツメのついているカセットを入れる。
- テープの長さが総録画時間より長いことを確認する。

1



Gコード予約ボタンを押す



基本操作

次のページにつづく

2

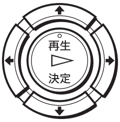
①　②　③
④　⑤　⑥
⑦　⑧　⑨
　　⓪

数字ボタンを押して、Gコードの番号を入れる

間違えたときは、⬅カーソルで1桁ずつ戻せます。

Gコード設定
▶ Gコード入力　　[12345678]
[0–9]　　　　　　　　　　▲
録画回数　　[1 回]
録画モード　　[標準]
⬆⬇で選択⬅➡で設定して決定　中止：メニュー

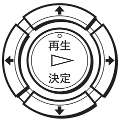
3



⬆/⬇で「録画回数」を選び、⬅/➡で録画回数（1回、月→金、毎週）を設定する

Gコード設定
Gコード入力　　[12345678]
[0–9]
▶ 録画回数　　[1 回]
録画モード　　[標準]
⬆⬇で選択⬅➡で設定して決定　中止：メニュー

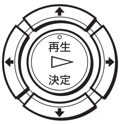
4



⬆/⬇で「録画モード」を選び、⬅/➡で録画モード（標準、3倍、自動）を設定する

Gコード設定
Gコード入力　　[12345678]
[0–9]
録画回数　　[1 回]
▶ 録画モード　　[標準]
⬆⬇で選択⬅➡で設定して決定　中止：メニュー

5



決定ボタンを押す

予約内容（日付、録画開始/終了時刻、チャンネル番号）が表示されます。

CH	開始時刻	終了時刻	録画日	
▶ 1	6:00AM	8:00AM	9/30	3倍
--	-:--	-:--	---	--
--	-:--	-:--	---	--
--	-:--	-:--	---	--
--	-:--	-:--	---	--
--	-:--	-:--	---	--
--	-:--	-:--	---	--
--	-:--	-:--	---	--

⬅➡で選択⬆⬇で設定して決定　中止：メニュー



取り消したいときは

クリアボタンを押します。



続けて予約するときは

もう一度決定ボタンを押すか、またはメニュー /予約ボタンを押して手順1から繰り返します。

6



電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る

ビデオ本体の ⏻ 表示が点灯して予約待機になります。
「各種設定」で「スタンバイ消費電力」を「低」に設定した場合、表示窓は消灯します（90 ページ）。

予約を確認・変更・取り消すには

「予約を確認する・変更する・取り消す」（84ページ）をご覧ください。

BSチューナー内蔵テレビからBS放送をGコードで予約するには

BSチューナー内蔵テレビとつなぐと、BS放送をGコードで予約できます（「BSチューナー内蔵テレビなどにつなぐ」25ページ）。このとき「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」（49ページ）にしたがって、BS放送のGコードを設定しておきます。

本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには

「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」（49ページ）にしたがって、つないだ機器のGコードを設定しておきます。

ご注意

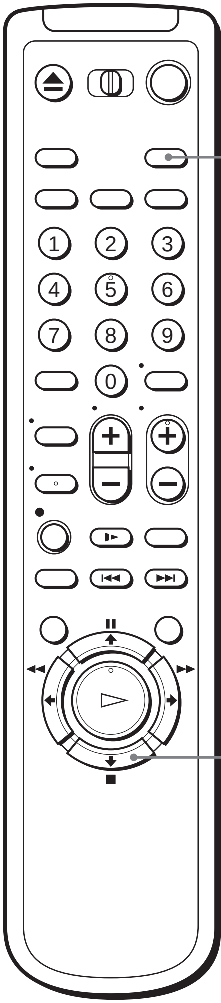
- 次の場合、Gコード予約できません。
  - 存在しないGコードを誤って入れたとき
    （手順5で決定ボタンを押すと、「Gコード入力エラー」と表示され、Gコードの表示が未入力状態に変わります。手順3からやり直してください）
  - Gコード予約する番組の放送局のガイドチャンネルが設定されていないとき
    （ガイドチャンネルを追加してください（47 ページ））
- Gコード予約は、番組の放送時間の変更には対応できません。したがってスポーツ中継の延長などで放送時間が変わっても、あらかじめ設定された時間どおりに録画されます。

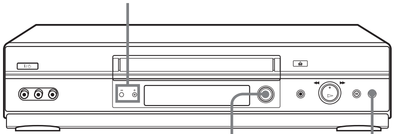
かんたん予約ダイヤルで予約する（SLV-NX35のみ）

テレビの電源を入れなくても、ビデオ本体のダイヤル予約録画つまみで、1ヶ月先までの番組を予約できます。
リモコンやGコード、テレビ画面を使った予約と合わせて、8番組まで予約できます。

始めるまえに…

- 本機の時計を正しく合わせておく。
- ツメのついているカセットを入れる。
- テープの長さが総録画時間より長いことを確認する。





1 ダイヤル予約録画



ダイヤル予約録画つまみを押す
今日の日付が点滅します。



2



ダイヤル予約録画つまみを回して、日付を選ぶ



右方向に回すたびに、日付が１日ずつ進みます。

今日（9/28）→ 9/29 → … → 1ヶ月先の日（10/27）→ 今日（9/28）

左方向に回すたびに、日付が1ヶ月先の日から1日ずつ戻ります。

今日（9/28）→ 1ヶ月先の日（10/27）→ 10/26 → … → 今日（9/28）

3



ダイヤル予約録画つまみを押す

現在の時刻から一番近い先の15分単位の時刻が点滅します。たとえば、5時48分のときは、「6：00」が表示されます。



4



ダイヤル予約録画つまみを回して、録画開始時刻を選ぶ

時刻は15分単位で変わります。ビデオ本体のチャンネル+/–ボタンを押すと、1分きざみで時刻を変えられます。



5



ダイヤル予約録画つまみを押す

設定した録画開始時刻から一番近い先の15分単位の時刻が点滅します。



6



ダイヤル予約録画つまみを回して、録画終了時刻を選ぶ

時刻は15分単位で変わります。ビデオ本体のチャンネル+/–ボタンを押すと、1分きざみで時刻を変えられます。

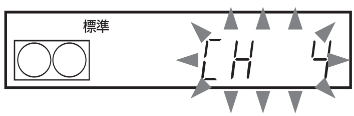


7



ダイヤル予約録画つまみを押す

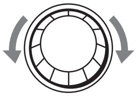
現在のチャンネルが点滅します。



次のページにつづく

8

ダイヤル予約録画



ダイヤル予約録画つまみを回して、チャンネルを選ぶ



右方向に回すたびに、以下のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル（1、3、…）→ L1（入力1）→ L2（入力2）

左方向に回すと、逆の順番で切り換わります。

本機の入力端子につないだ機器を予約するには

本機の入力１端子に機器をつないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」を選びます。

BSチューナ内蔵テレビで受信したBS放送を予約するには

テレビのBS出力を本機の入力１端子とつないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」を選びます。その後、テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、録画したいBSチャンネルをテレビで選びます。

9

標準/3倍



リモコンの標準/3倍ボタンを押して、録画モード（標準または3倍）を選ぶ



10

ダイヤル予約録画

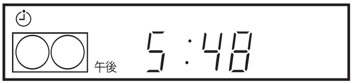


ダイヤル予約録画つまみを押す

「OK」が表示されます。



その後、⏲表示が点灯して表示窓が暗くなり、予約待機になります。
「各種設定」で「スタンバイ消費電力」を「低」に設定した場合、表示窓は消灯します
（90 ページ）。



１つ前の手順に戻るには

設定中にビデオ本体のチャンネル+/–ボタンを同時に押します。

設定の途中でキャンセルするには

停止■ボタンを押します。

予約録画中に録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

予約を確認・変更・取り消すには

「予約を確認する・変更する・取り消す」（84ページ）をご覧ください。

ちょっと一言

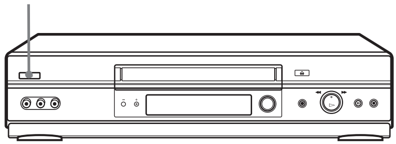
- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終了時刻を合わせます。終了時刻は自動的に次の日に設定されます。

ご注意

- 設定中に3分以上ダイヤル予約録画つまみを操作しないと、設定は取り消されます。
- 時計が未設定の場合や誤った設定を行った場合、ダイヤル録画つまみを押すとビデオ本体に「Error」と出ます。
- すでに8番組が予約されていると、ダイヤル予約録画つまみを押したときに、ビデオ本体に「FULL」と出ます。
- BSチューナ内蔵テレビで受信したBS放送を予約した後で、テレビのBSチャンネルを変えたときは、予約開始時刻になる前に、テレビのチャンネルを予約したBS放送のチャンネルに戻してください。他のBSチャンネルになっていると、予約録画されるチャンネルが変わってしまいます。

誤操作を防止する（チャイルドロック機能）

録画予約したあと、誤ってその予約が取り消されないように、本体のすべてのボタン操作を無効にすることができます。



ボタン操作無効にするには

電源が入っているときに、ビデオ本体の電源スイッチを押し続け、ビデオ本体の表示窓に「LOC*」を表示させます。本機の電源が切れて、予約設定がある場合は、⏲（SLV-NX35）または「TIMER」（SLV-NX15）表示が点灯したままになります。本体のボタン操作ができなくなり、録画予約を保護します。

*「LOC」とはLOCKを意味します。

ボタン操作無効を解除するには

ビデオ本体の電源スイッチを押し続け、ビデオ本体の表示窓の「LOC」を消します。ボタン操作無効が解除され、電源が入ります。
ボタン操作無効状態で予約録画を止めるには、停止■ボタンを押します。録画が停止して、ボタン操作無効が解除されます。

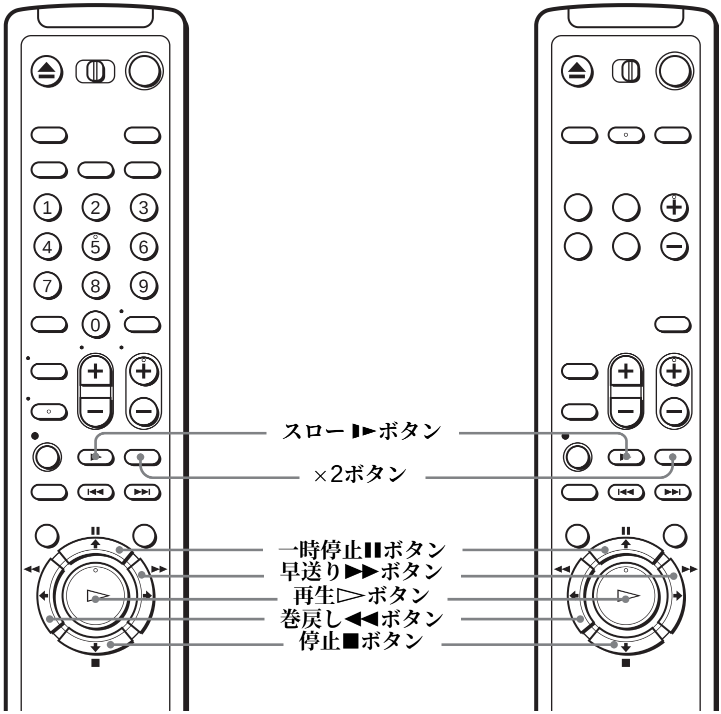
ご注意

- 「各種設定」で「スタンバイ消費電力」を「低」に設定している場合、ボタン操作無効の機能は働きますが、ビデオ本体の表示窓に「LOC」は表示されません。
- 以下のときにもボタン操作無効が解除されます。
  – カセットを入れたとき
  – 電源コードを抜いたとき、または停電のとき
- 録画中にボタン操作を無効にすることはできません。

速さを変えて見る

いろいろな速さで画像を見たり、1コマずつ送って見ることができます。

SLV-NX35　　　　**SLV-NX15**



こんなときは	操作
スロー	再生中または再生一時停止中にスロー ▮►ボタンを押す。 スロー再生は2分間継続すると自動的にふつうの再生に戻ります。
2倍速	再生中に×2ボタンを押す。
早送り再生*	• **連続早送り再生** 再生中に早送り▶▶ボタンを短く押す。 • **押している間だけ早送り再生** 再生中に早送り▶▶ボタンを1秒以上押し続けると、押している間早送り再生する。

次のページにつづく

こんなときは	操作
巻き戻し再生*	• **連続巻き戻し再生** 再生中に巻戻し◀◀ボタンを短く押す。 • **押している間だけ巻き戻し再生** 再生中に巻戻し◀◀ボタンを1秒以上押し続けると、押している間巻き戻し再生する。
コマ送り	再生一時停止中に早送り▶▶ボタンを押す。

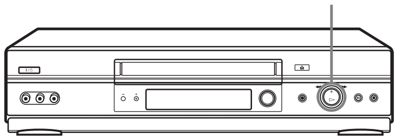
* リモコンの電池の消耗をおさえたいときは、連続早送り/巻き戻し再生をおすすめします。

ふつうの再生に戻すには

再生▷ボタンを押します。

ビデオ本体の再生ダイヤルを使って再生するには

ビデオ本体の再生ダイヤルで次のような再生ができます。



こんなときは	操作
早送り再生する	• **連続早送り再生** 再生中に再生ダイヤルを少しの間右方向（▶▶早送り側）に回し、はなす。 • **回している間だけ早送り再生** 再生中に再生ダイヤルを右方向（▶▶早送り側）に回したままにすると、回している間早送り再生する。
巻き戻し再生する	• **連続巻き戻し再生** 再生中に再生ダイヤルを少しの間左方向（巻戻し◀◀側）に回し、はなす。 • **回している間だけ巻き戻し再生** 再生中に再生ダイヤルを左方向（巻戻し◀◀側）に回したままにすると、回している間巻き戻し再生する。

ちょっと一言

- スロー再生中のチラつきや、再生一時停止中の縦ゆれは、トラッキング+/–ボタンを押して調整してください。

ご注意

- 変速再生中は音声が聞こえません。
- 他機の3倍モードで録画したテープは本機で再生できますが、画像が乱れることがあります。
- 巻き戻し再生中は画像が乱れることがあります。
- 再生ダイヤルを無理に回さないでください。再生ダイヤルの故障の原因となることがあります。

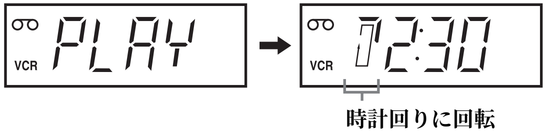
ビデオ本体の表示窓の表示について

再生中または変速再生中は、ビデオ本体の表示窓に次のように表示されます。

通常の再生中

再生▷ボタンを押すと「PLAY」表示が点灯（SLV-NX15のみ）し、しばらくするとテープカウンターが表示されます。

SLV-NX15



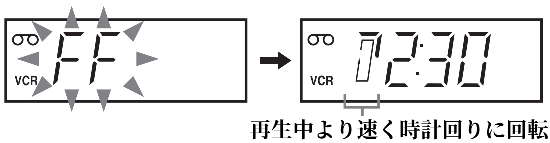
SLV-NX35



2倍速再生中

再生中に×2ボタンを押すと「FF」表示が点滅（SLV-NX15のみ）し、しばらくするとテープカウンターが表示されます。

SLV-NX15



SLV-NX35



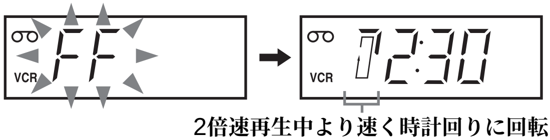
その他の操作

次のページにつづく

早送り再生中

再生中に早送り▶▶ボタンを押すと「FF」表示が点滅（SLV-NX15のみ）し、しばらくするとテープカウンターが表示されます。

SLV-NX15



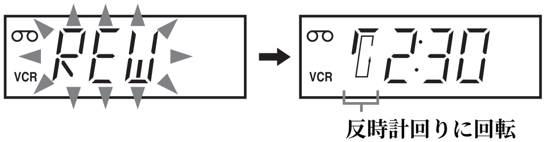
SLV-NX35



巻き戻し再生中

再生中に巻戻し◀◀ボタンを押すと「REW」表示が点滅（SLV-NX15のみ）し、しばらくするとテープカウンターが表示されます。

SLV-NX15



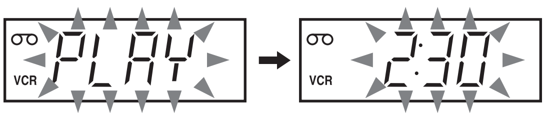
SLV-NX35



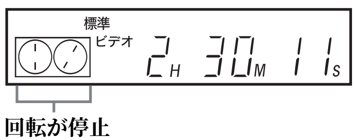
一時停止中

再生中に一時停止❚❚ボタンを押すと「PLAY」表示が点滅（SLV-NX15のみ）し、しばらくするとテープカウンターが表示されます。

SLV-NX15



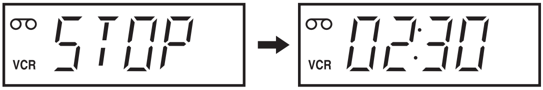
SLV-NX35



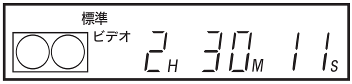
停止中

再生中に停止■ボタンを押すと「STOP」表示が点灯（SLV-NX15のみ）し、しばらくするとテープカウンターが表示されます。

SLV-NX15



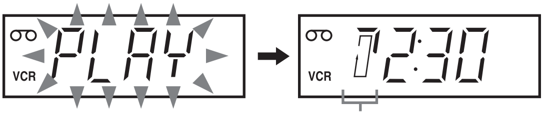
SLV-NX35



スロー再生中

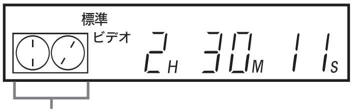
再生中にスロー ▮►ボタンを押すと「PLAY」表示が点灯（SLV-NX15のみ）し、しばらくするとテープカウンターが表示されます。

SLV-NX15



通常の再生中より遅く時計回りに回転

SLV-NX35



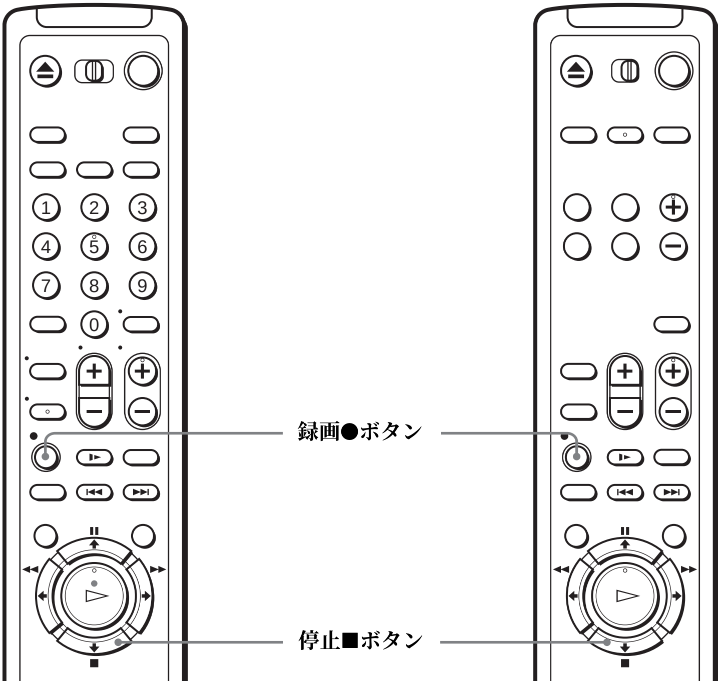
通常の再生中より遅く時計回りに回転

その他の操作

決めた時間だけ録画する（クイックタイマー）

録画中に、30分単位で録画を止めるまでの時間を決めることができます。急用で出かけるときや、眠くなったときに便利です。

SLV-NX35　　SLV-NX15



1 **録画中に録画●ボタンを押す**

ビデオ本体の表示窓に、⏲（SLV-NX35）または「TIMER」（SLV-NX15）表示が点灯します。

SLV-NX35



SLV-NX15



2 **録画●ボタンを繰り返し押して、録画を止めるまでの時間を選ぶ**

押すたびに、30分ずつ時間が増えます。時間は30分後（0:30）から4時間後（4:00）まで選べます。

指定した時間がたつと、自動的に録画が止まり電源が切れます。

録画を止めるまでの時間を変えるには

録画●ボタンを繰り返し押して、その時点から録画を止めるまでの時間を選びます。

設定した時間を取り消すには

録画●ボタンを繰り返し押して、ビデオ本体の表示窓の、⏻（SLV-NX35）または「TIMER」（SLV-NX15）表示を消します。

クイックタイマーの途中で録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

ご注意

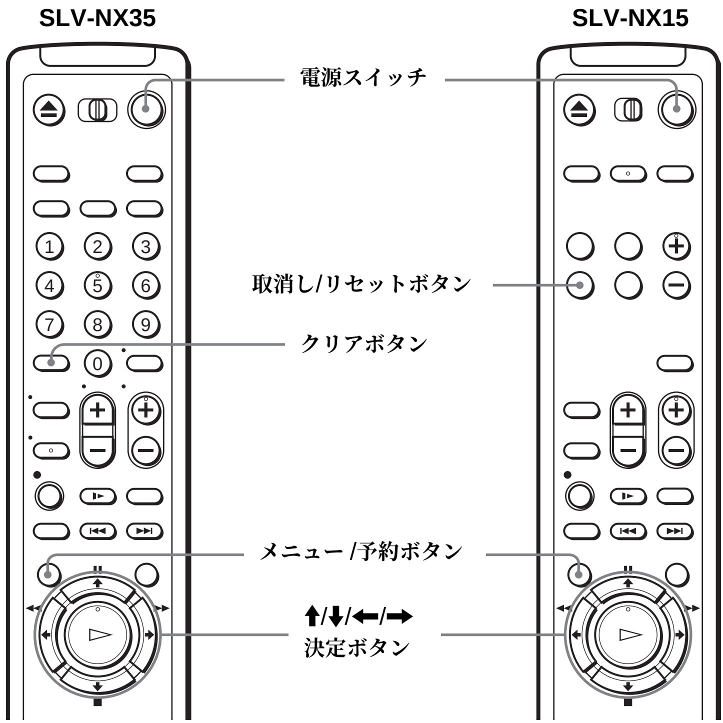
- クイックタイマー録画中は、ビデオ本体の表示窓にテープカウンターは表示されません。
- クイックタイマー録画中は、一時停止❚❚ボタンを押して録画を一時停止することはできません。

予約を確認する・変更する・取り消す

テレビ画面を使って、予約の確認、変更、取り消しができます。

始めるまえに…

- ビデオとテレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。



1 **メニュー/予約ボタンを押す**

2 **↑/↓で「予約設定/確認」を選び、決定ボタンを押す**

- 予約を変更または取り消すときは、手順3に進んでください。
- 予約を確認するときは、テレビ画面に表示されている予約内容を確認し、手順5に進んでください。

3 ↑/↓で変更または取り消す行を選ぶ

- 予約を変更するには、←/→で変えたい項目を選び、↑/↓で変更する。
- 予約を取り消すには、クリアボタン（SLV-NX35）または取消し/リセットボタン（SLV-NX15）を押す。

	CH	開始時刻	終了時刻	録画日	
▶	10	7:30PM	8:55PM	9/30	標準
	6	0:00PM	0:55PM	10/3	3倍
	4	1:00PM	1:30PM	月▶金	3倍
	入力1	11:00PM	11:45PM	毎週日	標準
	--	-:--	-:--	---	--
	--	-:--	-:--	---	--
	--	-:--	-:--	---	--
	--	-:--	-:--	---	--

←→で選択↑↓で設定して決定 中止：メニュー

4 続けて他の予約を変更または取り消すときは、手順3を繰り返す

5 決定ボタンを押す

メニューが消えます。

6 電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る

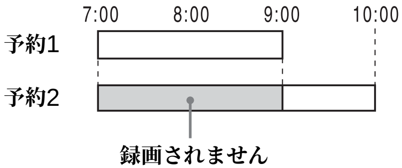
予約待機に戻ります。ただし、予約をすべて取り消した場合は予約待機にはなりません。

ご注意

- 録画中は、クリアボタン（SLV-NX35）または取消し/リセットボタン（SLV-NX15）で予約を取り消すことはできません。

予約が重なっているときは

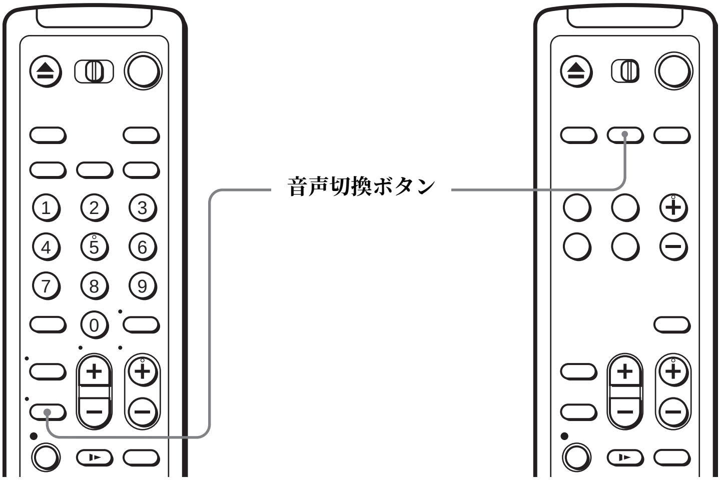
先に始まる予約が優先され、その録画が終了してから次の録画が始まります。予約開始時刻が同じときは、「予約設定/確認」画面で、上に表示される予約が優先されます。



その他の操作

二か国語放送などの音声を切り換える

二か国語放送などを録画したテープを再生するとき、主音声や副音声など聞きたい音声に切り換えることができます。ステレオ放送を録画したテープは、自動的にステレオで聞こえます。



再生中に音声切換ボタンを押す

ボタンを押すたびに画面に出る表示と聞こえる音声が次のように切り換わります。

画面に出る表示	聞こえる音声	
	二か国語放送	ステレオ放送
ステレオ*	主音声と副音声の混合	ステレオ
主／左*	主音声	左チャンネル
副／右*	副音声	右チャンネル
モノ	主音声　（モノラル）	モノラル

*ビデオ本体の表示窓に「ステレオ」（SLV-NX35）または「Hi-Fi」（SLV-NX15）表示が点灯します。

ちょっと一言

- 本機で受信している二か国語放送の音声も、音声切換ボタンで切り換えることができます。

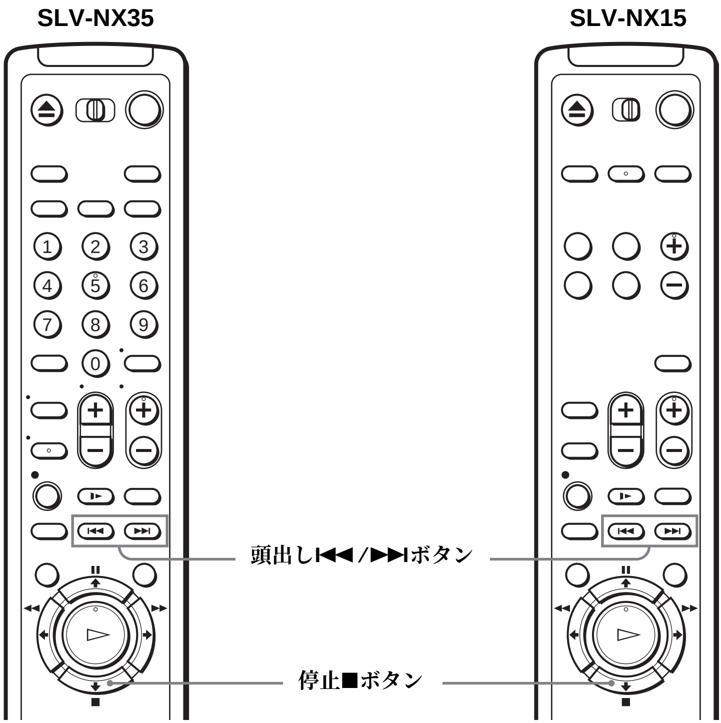
ご注意

- 音声切換ボタンは、モノラルまたは主音声だけで録画したテープを再生したときは働きません（常にモノラルまたは主音声のみ）。

番組を頭出しする

いくつかの番組を1本のテープに録画したときは、前後の番組の頭出しができます。
頭出し信号は、次のときに自動的に付きます。

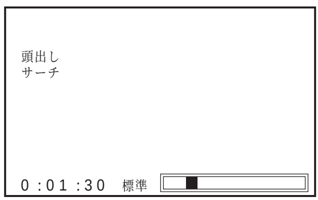
- 録画●ボタンを押したとき
- 録画一時停止中にチャンネルを変えて、再び録画を始めたとき
- 予約録画が始まったとき



1 **頭出し信号の付いたカセットをビデオに入れる**

2 **頭出しI◀◀ /▶▶Iボタンを押す**

頭出し▶▶Iボタンで次の番組を、頭出しI◀◀ ボタンで前の番組を頭出しして再生します。



次のページにつづく

頭出しを止めるには

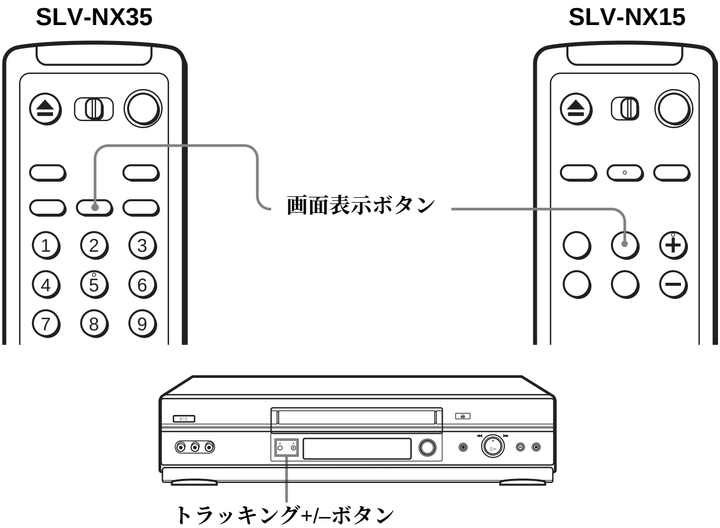
停止■ボタンを押します。

ご注意

- 録画一時停止後に、続けて同じチャンネルの録画を始めた場合には頭出し信号は付きません。
- 頭出し⏮ ボタンを押したとき、選んだ頭出し信号の前に何も録画されていなければ、その信号のところから正確に再生が始まらないことがあります。
- テープの状態等によっては、番組の頭出しができないことがあります。

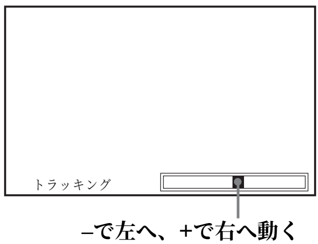
画像と音声を調整する（トラッキング）

再生画像が乱れたり雑音が出るときは、手動でトラッキングを調節してください。通常はトラッキング自動調節が働いて、きれいな画像で見ることができます。



1 **再生中にリモコンの画面表示ボタンを押して、トラッキング調整バーを表示させる**

2 **本体のトラッキング+/–ボタンを押して調節する**



トラッキングを自動調整に戻すには

カセットを入れ直し、再生します。

ご注意

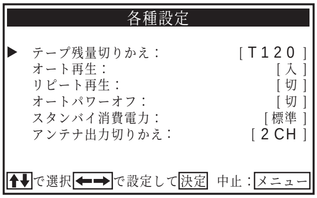
- 他機で録画したテープや録画状態の悪いテープでは、チラつきが十分に消えないことがあります。

お買い上げ時の設定を変える

テープ残量切り換えやオート再生などの設定を変えることができます。通常はお買い上げ時の設定で使えます。必要に応じて変えてください。

1 メニュー/予約ボタンを押す

2 ↑/↓で「各種設定」を選び、決定ボタンを押す



3 ↑/↓で変更したい項目を選び、←/→で設定する

4 決定ボタンを押す

メニューが消えます。

設定の内容

太字はお買い上げ時の設定です。

メニュー項目	設定内容
テープ残量切りかえ	• **T120**　120分以下のテープを使用時にこの位置にする。 • T160　160分テープ使用時にこの位置にする。 • T180　180分のテープを使用時にこの位置にする。 詳しくは、64ページをご覧ください。
オート再生	• **入**　ツメのないカセットを入れたときに自動的に再生を始める。 • 切　オート再生をしない。ツメのないカセットを入れたときに再生を始めるには、再生▷ボタンを押す必要がある。
リピート再生	• 入　テープを繰り返し再生する。自動的にテープが頭まで巻き戻り、また再生が始まる。 • **切**　リピート再生をしない。
オートパワーオフ	• 1時間　1時間使用しないと、自動的に電源が切れる。 • 2時間　2時間使用しないと、自動的に電源が切れる。 • **切**　電源は自動的に切れない。
スタンバイ消費電力	• 低　電源を切ると、ビデオ本体の表示窓の表示が消え、消費電力を減らす。（予約待機中SLV-NX15の表示窓は消灯しません。） • **標準**　電源を切ると、ビデオ本体の表示窓の表示が点灯する。
アンテナ出力切りかえ	• 1CH　本機の信号を出力するのに1チャンネルを使用するとき。 • **2CH**　本機の信号を出力するのに2チャンネルを使用するとき。

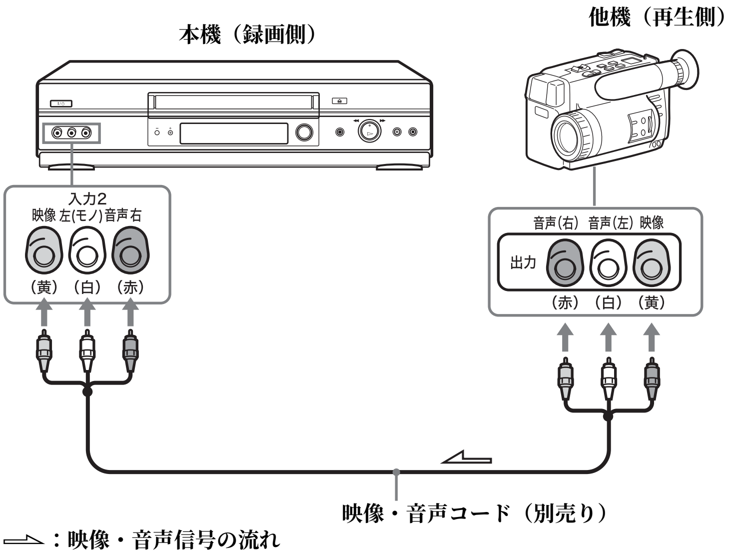
ご注意

- 「リピート再生」を「入」に設定した場合、停止■ボタンを押すか、または「切」に設定を変更するまでリピート再生が続きます。

テープをダビング・編集する

本機に他のビデオデッキやビデオカメラをつないで行う操作について説明します。
テープをそのままダビングしたり、必要なところをつないで編集したりできます。
つないだ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ビデオ機器をつなぐ（本機で録画する）



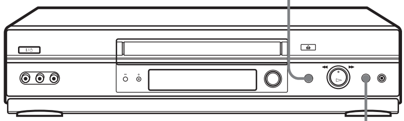
ご注意

- プラグは必ず同じ色の端子につないでください。
- 再生側の機器がモノラルのときは、音声コードは必ず音声左（モノ）端子につないでください（入力2端子のみ）。
- 本機の出力端子を他機の入力端子へつないだまま、その機器の出力端子を本機の入力端子へつながないでください。ブーンという音が出ることがあります。
- 編集に入力1（LINE IN 1）端子を使用することができます。他機がモノラルタイプのときは、音声コードが接続されている方のチャンネルにのみ録音されます。左右のチャンネル両方に録音するには、映像・音声コードVMC-910MS（別売り）を使って音声右/左端子に接続します。

テープをダビング・編集する（本機で録画する）

始めるまえに…

- ビデオとテレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。
- 入力切換ボタンまたはチャンネル+/–ボタンを押して、ビデオ本体の表示窓に他機を本機の入力1（LINE IN 1）端子とつないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」を表示させる。
- 標準/3倍ボタンを押して、「標準」（SP）または「3倍」（EP）を選ぶ。



1 **他機（再生側）に録画済みのカセットを入れる**
再生を始める場所を頭出しして、再生一時停止にします。

2 **本機（録画側）にツメのついているカセットを入れる**
録画を始める場所を頭出しして、一時停止❚❚ボタンを押します。

3 **本機の録画●ボタンを押して、録画一時停止にする**

4 **両方のビデオの一時停止を解除して、編集を始める**

編集を止めるには

両方のビデオの停止ボタンを押します。

ちょっと一言

- 好きな場面だけ編集するときは、不要な場面で本機の一時停止❚❚ボタンを押します。不要な場面が終わったら、もう一度 一時停止❚❚ボタンを押して、録画を再開します。

使えるテープと再生・録画方式について

本機はVHS方式です。VHSテープも、S-VHSテープも使えますが、S-VHS方式で録画することはできません。

再生について

録画済みテープの記録方式（S-VHS/VHS）と録画モード（標準/3倍）を自動判別して再生します。S-VHS方式で録画したテープも再生できますが、S-VHS本来の解像度は得られません（簡易再生）。

ご注意

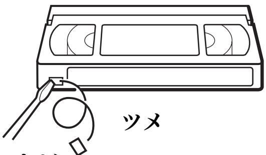
- 日本と違うカラーテレビ方式の外国製ビデオソフトは再生できません。
- S-VHS方式で録画したテープをスローなど特殊再生すると画像が乱れることがあります。

録画について

VHSテープもS-VHSテープもVHS方式で録画されます。

ちょっと一言

- 録画内容を消したくないときは、ツメを折って取ります。再び録画するときは、セロハンテープなどでふさいでください。



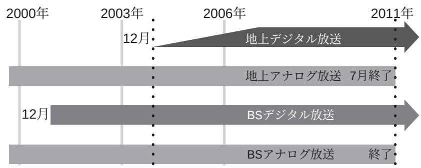
ご注意

- 本機の3倍モードで録画したテープは、標準モード専用のVHSビデオデッキでは再生できません。
- 3倍モード付きのVHSビデオデッキでも、他機では再生時にノイズが出ることがあります。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

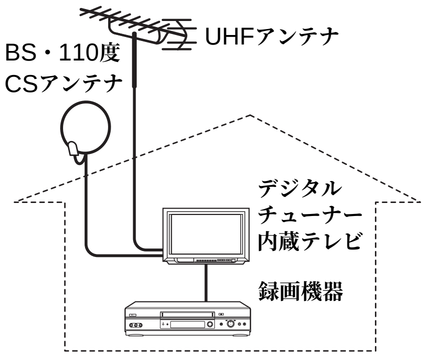
デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で２００３年１２月から開始され、その他の地域でも、２００６年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は２０１１年７月に、BSアナログ放送は２０１１年までに終了することが、国の方針として決定されています。



アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。



その他

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう1度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。
保証期間中の接続・操作・故障に関するお問い合わせは、お客様ご相談センターにご相談ください。

電源

症状	原因	処置
電源が入らない。	• 電源プラグの接触不良がある。	• 電源プラグをコンセントからはずし、約１０分後再度コンセントに電源プラグを差し込み、電源を入れてください。
	• 落雷があった。	• 雷により故障した可能性がありますのでお客様ご相談センター修理受付へお問い合わせください。
	• チャイルドロック機能が働いている。	• チャイルドロック機能を解除してください。（76 ページ）

カセット

症状	原因	処置
カセットテープが入らない。	• 本体内部に異物を入れてしまった(カセットテープのシール等)。	• 異物の取り出しが必要ですのでお客様ご相談センター修理受付へお問い合わせください。
	• カセットテープの入れる向きが違う。	• カセットテープを正しい向きで入れてください。
	• カセットテープの入れかた（斜めに入れるなど）によって安全機構が働いた。	• カセットテープを取り出して数秒待ってから、もう一度入れてください。
録画ボタンを押すとカセットテープが出てきてしまう。	• ツメの折れたカセットテープで録画しようとした。	• ツメの折れていないカセットテープを使う、またはセロハンテープなどで穴をふさいでください。（64 ページ）
カセットテープが出ない。	• チャイルドロック機能が働いている。	• チャイルドロック機能を解除してください。（76 ページ）
	• カビの生えたカセットテープ等を使用したためテープがからまった。	• 問題の出たカセットテープは使用しないでください。
	• ビデオ本体またはカセットテープの結露のためテープがからまった。	• 2時間程度放置し温度をなじませてください。
	※一度テープがからまってしまうと本体の故障の原因となりますのでお客様ご相談センター修理受付へお問い合わせください。	

症状	原因	処置
カセットテープの出し入れ時に異音が出る。	• 機構が働いているため動作音が出る。	• 故障ではありません。
巻戻し、早送りですぐに止まらない。	• ビデオ本体のテープ保護機能が働いている。	• 急停止によるテープの傷､伸びなどを防ぐためで故障ではありません。

画像

症状	原因	処置
ビデオの画像が映らない。	• ビデオ本体およびテレビの接続が正しく接続されていない。 • 正しく入出力設定がされていない。 • ヘッドが汚れている。 • テープに何も記録されていない。 • メニュー画面､予約画面が表示されている。	• 正しく接続してください。(17 ページ) • テレビを｢ビデオ｣の入力に切り替えてください。 • リモコンのテレビ/ビデオボタンを押して､ビデオ本体の｢ビデオ｣または｢VCR｣の表示を点灯してください。 • 別売りのソニーのクリーニングカセットでヘッドをクリーニングしてください。(9 ページ) • 記録されているカセットテープを使ってください。 • メニュー/予約ボタンを繰り返し押してください。
ビデオの画像が正しく映らない。	• 他機で再生し､その出力を本機の外部入力に接続している。	• 著作権保護の信号が入っているソフトでは正しく再生できません(マクロビジョン)。
ビデオの画像が白黒になる。	• ビデオヘッドが汚れている。	• 別売りのソニーのクリーニングカセットでヘッドをクリーニングしてください。(9 ページ)
再生した画像がちらつく、汚い	• トラッキングがずれている。 • テープに傷がある。 • ヘッドが汚れている。	• トラッキング+/–ボタンでトラッキングを調整してください。(89 ページ) • カセットテープを交換してください。 • 別売りのソニーのクリーニングカセットでヘッドをクリーニングしてください。(9 ページ)
	※レンタルテープ等はヘッドの汚れの原因となりますので、使用後はヘッドのクリーニングをおすすめします。	
再生時3倍モードで早送り再生になる。	• コントロールヘッドが汚れている。	• 別売りのソニーのクリーニングカセットでヘッドをクリーニングしてください。(9 ページ)

次のページにつづく

症状	原因	処置
ビデオで受信しているテレビ放送が映らない。	• アンテナが正しく接続されていない。 • チャンネル設定が正しくされていない。 • ビデオ本体が外部入力になっている。	• アンテナやテレビを正しく接続してください。(17 ページ) • メインメニューの「チャンネル設定」を選び、チャンネルを合わせてください。(44 ページ) • チャンネル+/–ボタンを押して、テレビのチャンネルを表示させてください。
今までビデオで受信できていた放送が映らなくなった。	• デジタル放送のチャンネルに移行している。 • 地上デジタル放送の開始にともない、「アナログ周波数変更」が行なわれた地域では、変更前のチャンネルは停波され、番組を見ることができない。	• 「受信できる放送局を追加する」(49ページ)の操作に従って設定を行なってください。 • 「チャンネルを合わせる」(44ページ)の操作に従って、手動でチャンネルを設定してください。
ビデオで受信しているテレビ放送に画像にノイズが入る。または画像が汚い。	• 電源にノイズが入っている。 • アンテナ線にノイズが入っている。 • 電波が弱い。 • アンテナ線にVHF/UHFとBS放送が混合されている。	• 別の電源コンセントにつないでください。 • 電源ノイズフィルター(市販)を使用することにより改善される可能性があります。お客様ご相談センター、またはソニーサービス窓口にお問い合わせください。 • 本機とテレビを離して設置してください。 • 本機から離してアンテナ線をたばねてください。 • アンテナの向きを調節してください。 • アンテナブースター(市販)で電波を増幅することにより改善される可能性があります。お客様ご相談センター、またはソニーサービス窓口にお問い合わせください。 • 受信状態を調整してください。(54 ページ) • BS/UV混合分波器(別売り)を使用してください。(23 ページ)

音声

症状	原因	処置
再生時に音声が途切れる。	• テープに傷、汚れがある。	• カセットテープを交換してください。

症状	原因	処置
録画したカセットテープの音声切り替えができない。	• モノラルで録画されたカセットテープを使用している。 • 主音声だけで録画されたカセットテープを使用している。 • ビデオ本体とテレビをアンテナ線だけでつないでいる。 • 電波が弱いためモノラルまたは主音声だけで録画されていた。	• ステレオで録画してください。(86 ページ) • 二か国語放送で録画してください。(86 ページ) • 映像･音声入力端子付きテレビのときは映像･音声コードもつないでください。(24 ページ) • アンテナの向きを調整してください。 • アンテナブースター(別売り)で電波を増幅することにより改善される可能性があります。お客様ご相談センター、またはソニーサービス窓口にお問い合わせください。

録画・予約・編集

症状	原因	処置
録画中にテレビ番組を見る場合に、チャンネルが変えられない。	• テレビの入力設定が「ビデオ」になっている。	• テレビを「テレビ」の入力に切り換え、テレビでチャンネルを切り換えてください。 • リモコンのテレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の「ビデオ」または「VCR」の表示を消してください。
録画中、テレビでチャンネルを変えると映りが悪い(チラツキ等によりほとんど画像をきれいに映し出さない)。	• アンテナ出力(UHF/VHF)が「ビデオ」になっている。	• テレビを「テレビ」の入力に切り換えてください。 • リモコンのテレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の「ビデオ」または「VCR」の表示を消してください。
予約したのに録画されていない。	• 予約待機中に停電があったため、時計が止まった。 • 予約したあとで、予約したチャンネルを「チャンネル飛ばし」した。 • デジタル放送のチャンネルに移行している。	• 時計を合わせてください。(40 ページ) • 設定を修正してください。(44 ページ) • 「受信できる放送局を追加する」(49ページ)の操作に従って設定を行なってください。
予約した内容が途中で切れている。	• 予約録画中に停電があった。 • 予約が重なっていた。 • プロ野球中継など前の番組が延長された。	• 故障ではありません。 • 故障ではありません。 • 故障ではありません。
クイックタイマーが途中で終わっている。	• クイックタイマー録画中に停電が起きて電源が切れた。	• 故障ではありません。

次のページにつづく

症状	原因	処置
タイマー録画がずれる。	• 時計が合っていない。 • 予約録画終了時間と開始時間が重なった。	• 時計を合わせてください。（40 ページ） • 後から始まる予約の最初の約10秒間は録画されません。本体の故障ではありません。

表示

症状	原因	処置
ビデオ本体表示窓に「−−:−−」表示が点灯している。	• 時計を合わせていない。 • 停電で時計が止まった。 • 本体の電源コードが抜け、その後電源コードをコンセントに挿した。	• 時計を合わせてください。（40 ページ） • 時計を合わせを行い、その後、各種設定をし直してください。（27 ページ） • 時計を合わせを行い、その後、各種設定をし直してください。（27 ページ）
ビデオ本体表示窓の時刻がずれる。	• ジャストクロック機能が働いていない。	• 時計が自動補正されるようジャストクロック設定を行ってください。（42 ページ）
ビデオ本体表示窓のタイマー表示が点滅する。	• 予約待機中でカセットが入っていない。 • 予約待機中でテープが終りまで進んでいる。	• カセットテープを入れ電源を切ってください。 • カセットテープを巻き戻す、または新しいカセットテープを入れ電源を切ってください。
ビデオ本体表示窓のテープカウンターが動かない。	• カセットテープに記録されていない部分がある。	• 記録されていない部分はテープカウンターは作動しません。
高速早送り、巻き戻しでビデオ本体表示窓のテープカウンターが数秒ずれる。	• カセットテープによって高速早送り・巻き戻しをすると、テープカウンターがずれることがあります。	• カセットテープによるもので本機の故障ではありません。

リモコン

症状	原因	処置
リモコンが使用できない。	• 乾電池が消耗している。 • 乾電池の⊕と⊖が逆になっている。 • 乾電池が入っていない。 • ビデオ本体の電源プラグが接続されていない。 • リモコンと本体の距離が離れている。 • リモコンと本体の間に障害物がある。 • 本体の近くに障害を与える蛍光灯(インバーター式)がある。 • ビデオ本体のリモコン受光部に向けて操作していない。 • 数字ボタンでチャンネルを変えようとした。 • ビデオ本体とリモコンのリモコンモードが違っている。 • テレビのメーカーとリモコンのテレビコード設定が違っている。	• 新しい乾電池と交換してください。 • ⊕と⊖を正しく入れてください。 • 乾電池を入れてください。 • ビデオ本体の電源プラグをコンセントに差し込んでください。 • 近寄って操作してください。 • 障害物を取り除いてください。 • 本体と蛍光灯を離して設置してください。 • リモコンをビデオ本体に向けてください。(11 ページ) • 数字ボタンはGコード入力用となっており、故障ではありません。 • ビデオ本体とリモコンのリモコンモードを同じに合わせてください。(12 ページ) • テレビのメーカーにリモコンを設定し直してください。(13 ページ)
AVマウスで操作できない。	• 本機はVTR 2/3のリモコンモードに対応しているため、その他のリモコンモードは対応していない。	• VTR 2または3で、AVマウス側を再設定してください。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではビデオデッキの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

●型名：SLV-NX35またはSLV-NX15
●故障の状態：できるだけ詳しく
●購入年月日：

お客様ご相談センターのご案内

製品の品質には万全を期しておりますが、万一、故障などの不具合が生じた場合や、接続や操作の方法がわからない場合は、まず、裏表紙のお客様ご相談センターにお問い合わせください。また、製品に対するご意見なども、お気軽にお寄せください。よりよい製品作りに生かしていきたいと考えております。あらかじめ以下のことをお調べいただくと、対応が円滑に進むこともあります。
お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

●型名: SLV-NX35またはSLV-NX15
●ビデオテープの種類:
長さ（30、60、90、120、180など）
●接続しているアンテナ:
VHF/UHF、VHF/UHF/BS混合、CATV
●つないでいるテレビのメーカーと型名

今後とも、ソニー製品をご愛用くださいますようお願い申し上げます。

主な仕様

システム

録画方式
　回転2ヘッドヘリカルスキャンFM方式
ハイファイ録音方式
　回転2ヘッドハイファイステレオ方式
　（VHS従来音声トラックはモノラル録音）
映像信号
　NTSCカラー、EIA標準方式
テープ速度
　33.35mm/秒（標準（SP））、
　11.12mm/秒（3倍（EP））
使用可能テープ
　VHS方式のビデオカセットテープ
最大録画時間
　標準：3時間30分（T-210使用時）
　3倍：10時間30分（T-210使用時）
巻き戻し時間
　1分以内（T-120使用時）
受信チャンネル
　VHF：1〜12チャンネル
　UHF：13〜62チャンネル
　CATV：C13〜C63チャンネル

入・出力端子

アンテナ入出力
　VHF/UHF1軸、75Ω F型コネクター
映像入力
　入力1/入力2の2系統、
　ピンジャック、1Vp-p（75Ω不平衡）
映像出力
　出力の1系統、
　ピンジャック、1Vp-p（75Ω不平衡）
音声入力
　入力1/入力2の2系統、
　ピンジャック（左、右）
　入力レベル：327mVrms
　（入力インピーダンス：47kΩ以上）
音声出力
　出力の1系統、
　ピンジャック（左、右）
　出力レベル：327mVrms
　（出力インピーダンス：10kΩ以下）

電源部・その他

電源部
　AC100V、50/60Hz

消費電力
　SLV-NX35：11W
　SLV-NX15：11W
待機時消費電力
　SLV-NX35：1.5W*
　1.6W（**時刻表示点灯時**）
　1.1W（**時刻表示消灯時**）
　SLV-NX15：0.9W*
　0.9W（**時刻表示点灯時**）
　0.8W（**時刻表示消灯時**）
　* **省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。**

時計方式
　クォーツクロック、
　12時間デジタル表示
停電補償時間
　10分
許容動作温度
　5℃ 〜 40℃
許容保存温度
　−20℃ 〜 60℃
最大外形寸法
　SLV-NX35：
　幅 430×高さ96×奥行き262mm
　SLV-NX15：
　幅 360×高さ95×奥行き260mm
　（最大突起含む）
本体質量
　SLV-NX35：約 2.8kg
　SLV-NX15：約 2.6kg
付属リモコン
　SLV-NX35：RMT-V410A
　SLV-NX15：RMT-V410B
　電源：DC 3V
　単3形（R6）乾電池2個付属
付属品
　10ページ参照

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

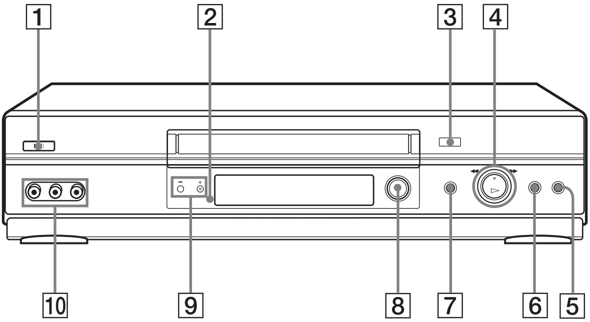
各部のなまえ

各部の説明は（　）内のページをご覧ください。

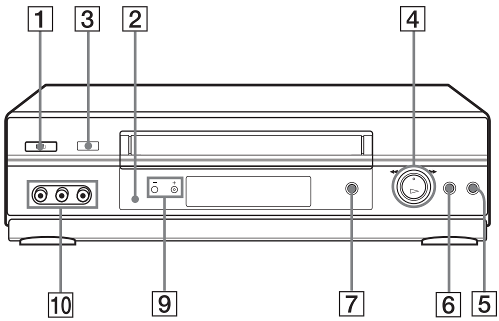
本体

前面

SLV-NX35



SLV-NX15



1 電源スイッチ（68）

2 リモコン受光部（11）

3 カセット取出し⏏ボタン（59）

4 再生▷ボタン（60）*1
再生ダイヤル（◀◀巻戻し/早送り▶▶）（60）（78）

5 停止■ボタン（59）（93）

6 一時停止❚❚ボタン（59）（93）

7 録画●ボタン（63）（82）（93）

8 ダイヤル予約録画つまみ*2（72）

9 チャンネル+/–ボタン（62）
トラッキング+/–ボタン*1 （89）

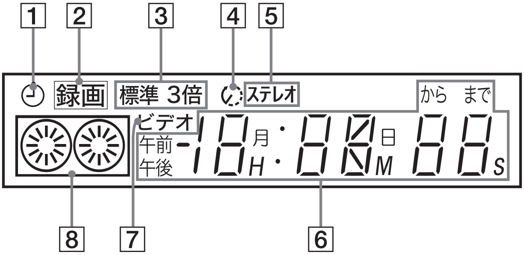
10 入力２端子（92）

*1再生▷ボタンおよびチャンネル+ボタンには凸点（突起）が付いています。操作の目印としてお使いください。

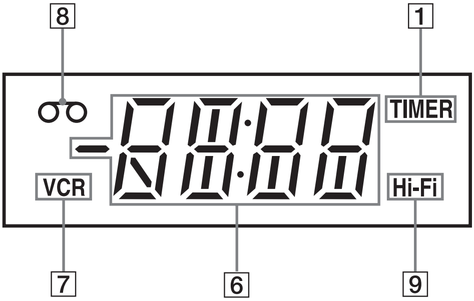
*2SLV-NX35のみ

本体表示窓

SLV-NX35



SLV-NX15



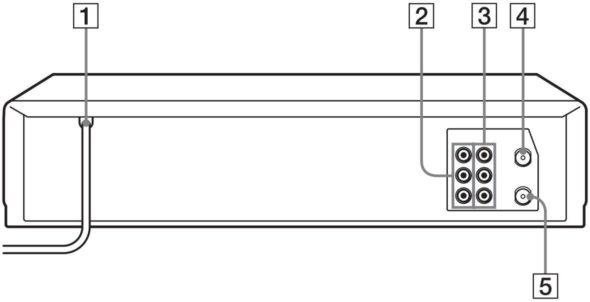
1 タイマー表示（68）
2 録画表示（63）
3 標準/3倍表示（63）
4 テープ残量表示（64）
5 ステレオ表示（86）
6 テープカウンター（60）/テープ残量（64）/チャンネル/現在時刻表示/録画予約日時*（72）
7 ビデオ表示（59）
8 カセット表示（59）
9 ハイファイ表示（86）

*SLV-NX35のみ

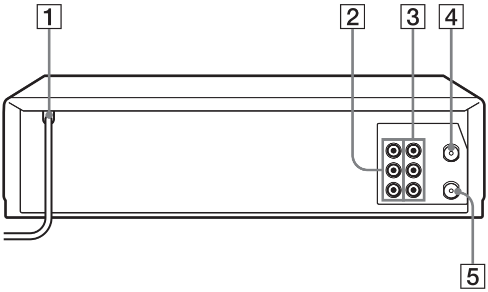
次のページにつづく

後面

SLV-NX35



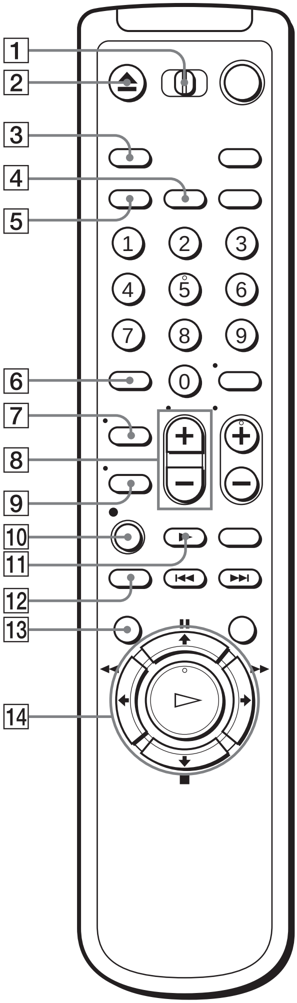
SLV-NX15



1 電源コード（26）
2 出力端子（24）
3 入力１端子（25）（56）
4 VHF/UHF入力端子（18）
5 VHF/UHF出力端子（18）

リモコン

SLV-NX35



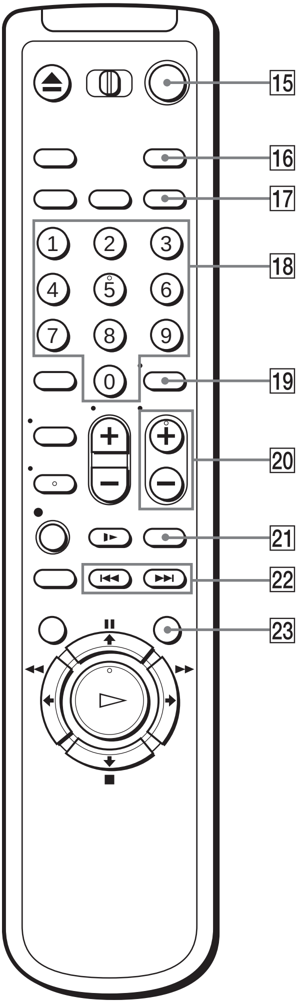
1 リモコンモードスイッチ（12）
2 カセット取出し⏏ボタン（59）
3 テレビ/ビデオボタン（97）
4 画面表示ボタン（64）
5 カウンター/残量ボタン（64）
6 クリアボタン（60）（85）
7 テレビ用ワイド切換ボタン（ワイドTVのみ）
8 テレビ用音量+/–ボタン
9 音声切換ボタン*（86）
10 録画●ボタン（63）（82）
11 スロー ▮►ボタン（77）
12 リプレイボタン（59）
13 メニュー/予約ボタン（28）（66）
14 一時停止▮▮ボタン/⬆ボタン（29）（59）
停止■ボタン/⬇ボタン（29）（59）
巻戻し◀◀ボタン/ ⬅ボタン（29）（59）
早送り▶▶ボタン/ ➡ボタン（29）（59）
再生▷ボタン/決定ボタン*（29）（59）

＊ 音声切換ボタン及び再生▷ボタンには凸点(突起)が付いています。操作の目印としてお使いください。

その他

次のページにつづく

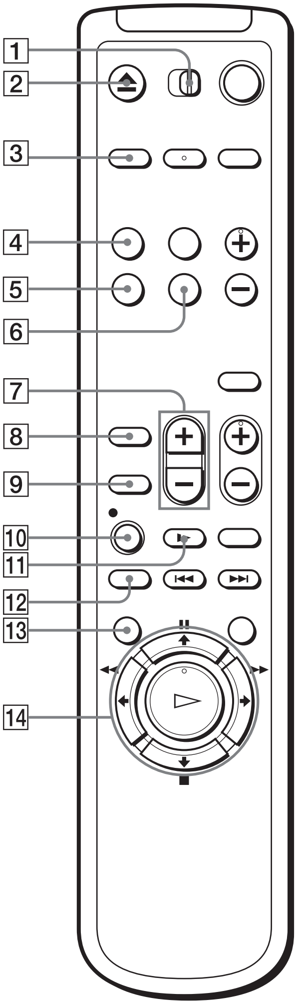
SLV-NX35



15 電源スイッチ（13）（68）
16 標準/3倍ボタン（63）
17 Gコード予約ボタン（69）
18 数字ボタン＊（13）（29）（70）
19 入力切換ボタン（56）（64）
20 チャンネル+/–ボタン＊（46）（62）
21 ×2ボタン（77）
22 頭出し⏮/⏭ボタン（87）
23 CM早送りボタン（60）

＊ チャンネル+ボタンと数字ボタン「5」には凸点（突起）が付いています。操作の目印としてお使いください。

SLV-NX15



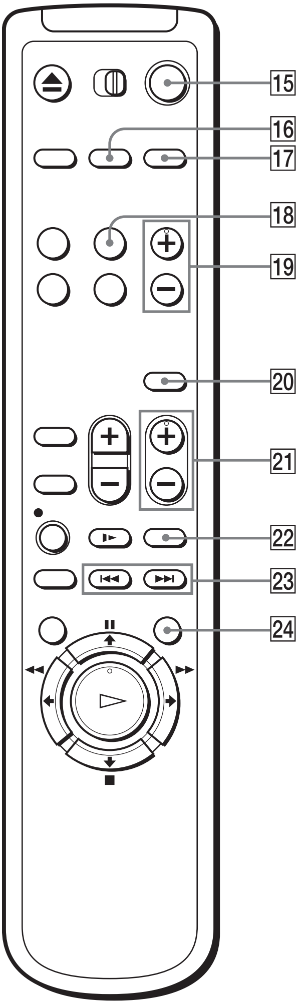
1 リモコンモードスイッチ（12）
2 カセット取出し⏏ボタン（59）
3 テレビ/ビデオボタン（97）
4 入力切換ボタン（56）（64）
5 取消し/リセットボタン（60）（85）
6 カウンター /残量ボタン（64）
7 テレビ用音量+/–ボタン
8 テレビ用入力切換ボタン
9 テレビ用ワイド切換ボタン（ワイドTVのみ）
10 録画●ボタン（63）（82）
11 スロー ▮►ボタン（77）
12 リプレイボタン（59）
13 メニュー /予約ボタン（28）（66）
14 一時停止❚❚ボタン/🡅ボタン（29）（59）
停止■ボタン/🡇ボタン（29）（59）
巻戻し◀◀ボタン/ 🡄ボタン（29）（59）
早送り▶▶ボタン/ 🡆ボタン（29）（59）
再生▷ボタン/決定ボタン*（29）（59）

* 再生▷ボタンには凸点(突起)が付いています。操作の目印としてお使いください。

その他

次のページにつづく

SLV-NX15



15 電源スイッチ（13）（68）
16 音声切換ボタン*（86）
17 標準/3倍ボタン（63）
18 画面表示ボタン（64）
19 チャンネル+/–ボタン*（46）（62）
20 テレビ用電源スイッチ
21 テレビ用チャンネル+/–ボタン*
22 ×2ボタン（77）
23 頭出し⏮/⏭ボタン（87）
24 CM早送りボタン（60）

* 音声切換ボタン、チャンネル+ボタンとテレビ用チャンネル+ボタンには凸点（突起）が付いています。操作の目印としてお使いください。

索引

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ　● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。
「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル*……………………0570-00-3311

（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）

● 携帯電話・PHSでのご利用は*……03-5448-3311

（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）

● FAX……………………………0466-31-2595

受付時間：月～金曜日 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00

*お電話は自動音声応答にてお受けし, 内容に応じて専門の相談員が対応します。
はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。
選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。

1：修理受付
2：使用方法や故障と思われるご相談
3：お買物相談
4：業務用・プロ用商品に関するご相談全般
5：その他のご相談

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

Sony Corporation　Printed in China　AC68-02110B